

目次

各支援センターの令和5年度事業実績報告書

千葉県リハビリテーション支援センター	・・・・・・・・・・	P 1～4
千葉地域リハビリテーション広域支援センター	・・・・・・・・・・	P 5～8
東葛南部	〃	・・・・・・・・・・ P 9～14
東葛北部	〃	・・・・・・・・・・ P15～18
印旛	〃	・・・・・・・・・・ P19～24
香取海匝	〃	・・・・・・・・・・ P25～28
山武長生夷隅	〃	・・・・・・・・・・ P29～36
安房	〃	・・・・・・・・・・ P37～44
君津	〃	・・・・・・・・・・ P45～50
市原	〃	・・・・・・・・・・ P51～56

各支援センターの令和6年度事業実施計画書

千葉県リハビリテーション支援センター	・・・・・・・・・・	P57～58
千葉地域リハビリテーション広域支援センター	・・・・・・・・・・	P59～60
東葛南部	〃	・・・・・・・・・・ P61～62
東葛北部	〃	・・・・・・・・・・ P63～66
印旛	〃	・・・・・・・・・・ P67～68
香取海匝	〃	・・・・・・・・・・ P69～70
山武長生夷隅	〃	・・・・・・・・・・ P71～74
安房	〃	・・・・・・・・・・ P75～78
君津	〃	・・・・・・・・・・ P79～82
市原	〃	・・・・・・・・・・ P83～84

(別記第5号様式)

令和5年度千葉県リハビリテーション支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間		令和5年4月1日～令和6年3月31日
病院名	千葉県千葉リハビリテーションセンター	
重点活動 項目評価	千葉県で今後必要とされる地域リハビリテーションの活動の基盤を確立すること、広域支援センターとの連携をより緊密にすることを念頭に下記4点を重点的に取り組む ・今後の本事業のあり方についての検討(次期保健医療計画改定に係る) →地域リハビリテーションあり方検討会の企画・開催に協力し、次期保健医療計画改訂に係る骨子案作成に協力した ・広域支援センター, 県支援センター, 県のつながりの強化 →県や広域支援センターとのミーティングを定期開催した ・ちば地域リハ・パートナー, 窓口機能の整理 →次期保健医療計画改定に係る骨子案の作成検討の過程で、ちば地域リハ・パートナー、窓口機能に関する課題を検討した ・持ち上げないケア浸透, 定着のための仕組みづくり →厚生労働省「介護現場の生産性向上に向けた介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業」への協力のほか、リフトリーダー養成研修開催等を通じて、県内の持ち上げないケアの推進に取り組んだ	

1 広域支援センター支援（機能・役割：実施要綱第2の2ア・イ）

ア 担当国会議・研修会等

- 地域リハビリテーション広域支援センター担当者連絡会議（3/28）
- 千葉 ・圏域訪問(5/25)
- 東葛南部 ・圏域訪問(5/11) ・連絡協議会（3/5）
- 東葛北部 ・圏域訪問(5/8)
- 印旛 ・圏域訪問(5/17) ・パートナー会議, 事前打ち合わせ(6/6, 7/27, 10/6)
- ・出前講座 富里市根古名小学校(1/30) ・連絡協議会(2/2)
- 香取海匠 ・圏域訪問(5/18) ・パートナー会議(7/7)
- 山武長生夷隅 ・圏域訪問(5/22) ・連絡協議会(7/3, 3/25) ・パートナー会議（3/25）
- 君津 ・圏域訪問(5/29) ・「キミフェス!! 2023」事業協力(10/1)
- ・パートナー研修(1/26), 関連打合せ(10/3, 10/23)
- 市原 ・圏域訪問(5/16) ・ちーき会参加(5/26, 7/28)
- ・里見地区健康まつりの事業協力(11/17) ・市との打ち合わせ同席(6/28)
- ・連絡協議会（3/8）

- 安房 ・圏域訪問(5/23)
※上記以外にも各支援センターとメール、電話、WEB で相談や情報共有を実施

イ その他の支援

- 地域リハビリテーションあり方検討会(5/19, 6/27, 8/30)
- 広域支援センター・県支援センター定期ミーティング(4/17, 6/2, 6/13, 8/8, 10/10, 12/12, 2/13)
・隔月で広域支援センター、県支援センターの情報共有、意見交換を実施。県健康づくり支援課地域リハビリ班も出席
- 県健康づくり支援課地域リハビリ班とのミーティング
(4/6, 4/20, 5/18, 6/15, 7/12, 7/20, 8/17, 8/10, 9/13, 9/21, 10/19, 11/1, 11/16, 12/21, 1/10, 1/18, 2/15, 3/7)
・毎月の定期ミーティングに加え、適宜情報共有や事業の打ち合わせを実施

2 関係機関従事者の人材育成・情報共有等(同エ・オ・キ)

- 全国地域リハビリテーション合同研修大会 in ちば 2023 (6/17-18)
(兼 第17回千葉県地域リハビリテーションフォーラム)
・全国地域リハビリテーション研究会、全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会が主催する研修の開催を千葉県で担当
・大会テーマ ヤバいぜ！地域リハ
・参加者 延べ113名
- 地域リハビリテーション調整者養成研修 (2/29)
オンデマンド配信期間 (3/4～3/17)
テーマ 暮らしの自立に向けた支援～生活版ジョブコーチ支援の考え方と実践～
講師 揚戸 薫 氏(千葉県千葉リハビリテーションセンター)
- 《リフトリーダー養成研修(12/2～12/3)》
・参加者 28名
- 県内外の地域リハ関係事業への事業協力、講師派遣
・《千葉県介護予防事業従事者研修会(12/22, 1/22, 1/26) (千葉県高齢者福祉課)》
関連打合せ(7/26, 8/25, 8/30, 11/22, 12/13, 1/10)
・《令和5年度浦安市地域リハビリテーション研修会 講師(2/9)(浦安市)》
・《千葉県高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修 講師(12/13)(千葉県高齢者福祉施設協会)》
・市在宅医療・介護連携支援センターの相談対応(4/25)(千葉市)
・パラスポーツ事業の相談対応(12/8)(千葉市)
・次年度の事業に関する相談対応(2/14, 2/29)(千葉市)
・《地域包括ケア推進に向けた地域リハビリテーション研修会 実践編(11/12)(日本リハビリテーション病院施設協会)》関連打ち合わせ(8/18, 9/1, 9/5, 9/13, 10/20)
・多古町職員研修 講師対応(3/26)(多古町)
- 地域リハビリテーション関係機関の情報共有のためのメーリングリストの検討・整理
「千葉県地域リハネットワーク」ホームページおよびメーリングリストを本事業の発信ツールとして構築。メーリングリスト登録機関は現在264件、情報提供14件

○災害時に備えた地域リハビリテーション支援体制の整備

- ・新規事業「有事における地域リハビリテーション行動指針策定事業」に係る健康づくり支援課との打ち合わせ
- ・千葉 JRAT 幹事会 開催 (4/18, 7/11, 10/3, 1/9)
- ・第 44 回九都県市合同防災訓練 参加(9/2). 関連会議・会場視察(7/7, 8/9)
- ・CLDMAT 研修, CLDMAT 隊員技能維持訓練 見学 (7/4, 1/25)
- ・DWAT 千葉県災害福祉支援ネットワーク協議会出席 (6/14), 隊員登録時研修 見学 (12/13)
- ・令和 6 年能登半島地震に係る JRAT 支援チームの派遣調整

○地域リハビリテーション研修プログラム検討 WG

- ・WG 開催 (2/13, 3/7, 3/28)

○持ち上げないケアに関する取り組み

- ・千葉県内の持ち上げないケアを推進するため、研修体制の検討や関係者との意見交換を実施

3 普及・啓発 (同力)

○《令和 5 年度介護ロボットセミナー (1/19) (埼玉県社会福祉協議会 介護すまいる館)》

- ・厚生労働省「介護現場の生産性向上に向けた介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業」の一環として開催
- ・テーマ 「自立支援」につながる移乗支援機器の世界
- ・対 象 千葉県内の介護事業所 50 名
- ・会 場 千葉県千葉リハビリテーションセンター
- ・関連打ち合わせ(7/27, 10/23, 11/22, 12/27)

○自立促進ケア会議にアドバイザーとして参加(6/30) (千葉市中央区)

4 その他 (同ウ他)

○研修や視察, 学会参加・事業報告

- ・《リハビリテーション・ケア合同研究大会 演題発表・参加(10/25-27)》
- ・《きょうと地域リハビリテーションフォーラム 参加(12/1)》
- ・《ノーリフトケアコーディネーター研修(12/20)》
- ・医療経済研究機構 調査研究報告会(6/27)
- ・地域リハ塾研修 5 回(8/26, 11/18-19, 1/13, 1/20, 2/3-4)
- ・千葉市介護ロボットフェア 視察(11/15)
- ・タカサ福祉用具展示場 視察(5/16)
- ・白井市の地域ケア会議 視察(5/24)

○他都道府県リハ支援センターとの意見交換

- ・府県リハ支援センター意見交換会(4/21)
- ・石川県リハビリテーションセンター視察対応(8/28)

○Yes We Dance!プロジェクト参加 (東北大学)

- ・JST ムーンショット型研究開発事業のプログラムに参加. AI ロボット技術を活用して, 世代や障害の有無に関わらず, かつ国境を越えてダンスを行うプロジェクト
- ・スマーター・インクルーシブダンス ロボット説明・試乗体験会 (10/11-12)
会場 千葉県千葉リハビリテーションセンター
- ・スマーター・インクルーシブダンス パフォーマンス
会場 東京ミッドタウン八重洲

・関連打ち合わせ(8/10, 9/14, 9/29)

○買い物リハビリテーションに係る調査・開発協力

関連打ち合わせ (4/6, 5/11, 5/26, 7/21, 10/4, 10/23, 1/12)

○《厚生労働科学研究費補助金 長寿科学政策研究事業》

テーマ：地域リハビリテーションの効果的な提供に資する指標開発のための研究

・研究報告会 (3/6)

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領, チラシ, 実施結果など, 概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により, 千葉県リハビリテーション支援センターとして実施しているが, 本事業の委託料を充当していない活動については, 事業名と依頼元を《 》でくくって記載すること。例. 《○○事業(△△市)》

(別記第5号様式)

令和5年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
圏域	千葉 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	医療法人社団 淳英会 おゆみの中央病院
重点活動 項目評価	○地域医療機関及び介護施設、ちば地域リハ・パートナーとの協働を通し、地域の通いの場との連携、住民を主体とする介護予防の活性化、地域の課題解決に向けた取り組みを行う ⇒地域の通いの場への専門職の派遣にて、今年度初めてご協力いただいたリハ・パートナー施設も複数あり、協働施設が増えてきている。引き続き事業について周知し協働施設を増やしていく。また、地域の通いの場からの依頼は前年度から若干減少。依頼元となる地域包括支援センターからは具体的な支援内容を知りたいという意見もあり、事業内容や具体的な専門職の支援内容を関連機関に広く周知していく必要がある。 ○リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 ⇒研修会、講演会での講義依頼を受け講師の派遣を実施した。その他、数件の相談はあったものの、どこに相談すればよいか分からないという声も聞かれ、相談窓口としての機能の周知が必要であるため、広報活動に加え、関係機関と気軽に相談できる顔の見える関係作りを構築していく。 ○障がい者スポーツの普及（ボッチャ） ⇒主に高齢者中心の通いの場からの依頼であるが、子ども会や子育てサロンの関係者の方もご参加いただく事例もあり、高齢者のみならず幅広い世代に体験いただく機会に繋がっている。

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業

① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築

ア 連絡協議会

・千葉地域リハビリテーション連絡協議会

「第1回千葉地域リハビリテーション連絡協議会」

日程：令和6年3月22日（Web開催）

対象：千葉市地域包括ケア推進課、千葉市健康推進課、千葉市あんしんケアセンター、生活支援コーディネーター、千葉圏域リハ・パートナー等 計30名

内容：・当センターの取り組み報告

- ・千葉市地域リハビリテーション活動支援事業、千葉市自立促進ケア会議について
- ・グループディスカッション（専門職の通いの場の支援を充実させるためには）

イ その他の会議

・千葉地域リハ・パートナー会議

「第1回千葉圏域地域リハ・パートナー会議」

日程：令和5年10月20日（Web開催）

対象：千葉市地域包括ケア推進課、千葉市健康推進課、千葉市あんしんケアセンター、生活支援コーディネーター、千葉圏域リハ・パートナー等 計27名

内容：・当センターの今年度の取り組みについて

- ・千葉市地域リハビリテーション活動支援事業、千葉市自立促進ケア会議について
- ・グループディスカッション「地域活動に参加してみての意見、地域課題など」

「第2回千葉圏域地域リハ・パートナー会議」

日程：令和6年3月22日（Web開催）

対象：千葉市地域包括ケア推進課、千葉市健康推進課、千葉市あんしんケアセンター、生活支援コーディネーター、千葉圏域リハ・パートナー等 計30名

内容：・当センターの取り組み報告

- ・千葉市地域リハビリテーション活動支援事業、千葉市自立促進ケア会議について
- ・グループディスカッション（専門職の通いの場の支援を充実させるためには）

・千葉市リハビリテーション連絡会

第1回 令和5年11月1日（Web開催） 4名（3施設）

第2回 令和5年12月13日（Web開催） 4名（3施設）

第3回 令和5年12月18日（Web開催） 17名（14施設）

第4回 令和6年2月8日（Web開催） 7名（6施設）

対象：千葉市内リハビリテーション従事者等

内容：・意見交換会

- ・療法士のキャリア形成・マネジメントについて

② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

- ・《地域リハビリテーション活動支援事業（千葉市）》への専門職派遣調整
46件（うちキャンセル2件）

- ・地域ケア会議及び他職種連携会議におけるリハビリ専門職派遣調整
自立促進ケア会議 リハビリ専門職派遣調整

12件

令和5年	7月	14日	緑	区	(リハ・パートナーPT 派遣調整、当センターOT 派遣)
	7月	18日	若葉	区	(当センターPT・OT 派遣)
	7月	25日	美浜	区	(リハ・パートナーPT 派遣調整、当センターOT 派遣)
	8月	22日	稲毛	区	(当センターPT・OT 派遣)
	9月	7日	花見川区		(リハ・パートナーPT・OT・ST 派遣調整)
	9月	14日	美浜	区	(リハ・パートナーPT 派遣調整、当センターOT 派遣)
	9月	19日	若葉	区	(当センターPT・OT 派遣)
	10月	13日	緑	区	(リハ・パートナーPT 派遣調整、当センターOT 派遣)
	11月	21日	若葉	区	(当センターPT・OT 派遣)
	11月	30日	美浜	区	(リハ・パートナーPT 派遣調整、当センターOT 派遣)
	12月	7日	花見川区		(リハ・パートナーPT 派遣調整、当センターOT・ST 派遣)
令和6年	2月	14日	稲毛	区	(当センターPT・OT 派遣)

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 講師派遣

- ・令和5年度第1回外国人介護職員が活躍できる職場づくり研修
日程：令和5年10月20日
内容：介護現場での腰痛予防
主催：千葉県社会福祉協議会 千葉県外国人介護人材支援センター
- ・県民向け在宅医療講演会 暮らしを支える医療と介護 ～専門職のお仕事～
日程：令和6年3月30日
内容：医療・介護の専門職とのパネルディスカッション
主催：千葉県医師会

相談支援

- ・電話（専用回線）、メール（専用アドレス）等による相談に随時対応できる体制を整備。
地域ケア会議等、関係事業所が集まる会議等で相談支援について周知を行った。

④ 研修等の実施を通じた協働促進

- ・千葉市回りハ有志の会
「第1回千葉市回りハ有志の会」
日程：令和5年12月1日（Web開催）
対象：千葉市内回復期病棟従事者等 6名（4施設）
内容：各施設における新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の対応について
- 「第2回千葉市回りハ有志の会」
日程：令和6年3月22日（Web開催）
対象：千葉市内回復期病棟従事者等 7名（4施設）
内容：診療報酬改定に伴う各施設の動向について

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業 ⑤～⑧いずれかを記入 ↓	⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築 ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組
(⑥) 内容：地域からの依頼に応じて、医療・介護専門職の派遣調整を行う。 《千葉県地域リハビリテーション活動支援事業（千葉県）》「再掲」 地域の通いの場への専門職派遣調整は34件（前年度比－7件）、地域ケア会議及び他職種連携会議へのリハビリ専門職派遣調整は24件（前年度比＋2件）であった。これらの派遣においては、リハ・パートナー17施設から協力を得ることができた。今年度初めて参加いただいた施設も複数あり、協力施設が徐々に増えてきている一方、依頼件数は前年度比若干減少しており、事業内容や具体的な専門職の支援内容を地域包括支援センターなど関連機関に広く周知していく必要がある。	
(⑦) 内容：障害者スポーツの普及 ボッチャ体験会の依頼は11件（前年度比－2件）であった。高齢者中心の通いの場からの依頼が主であるが、子ども会や子育てサロンの関係者がご参加いただく事例もあり、高齢者のみならず幅広い世代に体験いただく機会に繋がっている。	
(⑧) 内容：地域リハビリテーション出前講座 令和5年度は依頼が無かったが、依頼があった際には対応していく。	

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を
《 》でくくって記載すること。 例.《〇〇事業（△△市）》

(別記第5号様式)

令和5年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間		令和5年4月1日～令和6年3月31日
圏域	東葛南部	地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	新八千代病院	
重点活動 項目評価	・各市の実情に応じて地域支援事業等の窓口機能について、リハビリ専門職の協議体、パートナー、広域支援センターの役割を整理する。 →リハビリ専門職の協議体の活動状況の調査から各団体の役割の整理を行った。その上で、各市の実情に応じた形での広域支援センターとパートナーの活動を行うことができた。ただし、広域支援センターへのニーズは同一事業であってもフェーズによって異なるため、今後も継続して市担当課やリハビリ専門職の協議体と連携を図る必要がある。 ・各市の障害福祉領域における広域支援センターの役割を検討する →障害福祉領域の市担当課を対象に、地域リハビリテーション推進にあたって連携している関係団体や機関の整理及び東葛南部広域支援センターへの期待や要望のアンケートを実施した。現状では、障害福祉領域でのリハビリ専門職へのニーズがあることは分かったが、具体的な内容まではわからなかった。今後も継続して連携を図る中で、広域支援センターとして出来ることを検討したい。	
1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業		
① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築		
ア 連絡協議会		
東葛南部圏域地域リハビリテーション連絡協議会開催（R6.3.5）		
現地開催		
内容：地域リハビリテーションに関する意見収集		
参集範囲：医療・介護関係者、地域リハビリ関連団体、行政担当課等		
イ その他の会議		

- 1) 東葛南部圏域ちば地域リハ・パートナー会議開催 (R6. 3. 18)
オンライン開催
参加者：東葛南部圏域パートナー機関 8 施設 13 名
 - 2) ≪千葉県地域リハビリテーション協議会 (県健康づくり支援課) ≫
(第 1 回 R5. 7. 24、第 2 回 11. 1、第 3 回 R6. 3. 21) の参加
 - 3) ≪地域リハビリテーションあり方検討会 (県健康づくり支援課) ≫
(R5. 5. 19、6. 27、8. 30) の参加
 - 4) ≪千葉県地域リハビリテーション広域支援センター担当者連絡会議
(県支援センター) ≫ (R5. 7. 24、R6. 3. 28) の参加
 - 5) その他意見交換会
≪広域支援センター・県リハ支援センター定期ミーティング (県支援センター) ≫
(R5. 4. 17、6. 13、8. 8、10. 10、12. 12、R6. 2. 14)
≪地域リハビリテーション広報活動に係わるオンラインミーティング (県健康づくり
支援課) ≫ (R5. 6. 2)
-
- ② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力
- 1) 市川市への事業協力
 - ・市川市との情報・意見交換会 (R5. 12. 6)
 - ・地域ケア会議の協力 (R5. 12. 21)
 - ・市川市リハビリテーション協議会との連携
 - ・情報・意見交換 (R5. 4. 13、5. 11、6. 2、7. 20、9. 14、10. 16、11. 16、R6. 2. 7、3. 7)
 - 2) 習志野市への事業協力
 - ・習志野市との情報・意見交換
 - ・習志野市リハビリテーション協議会との連携
 - ・習志野市リハビリテーション協議会の参加 (R5. 5. 25、8. 24、11. 9、R6. 2. 15)
 - 3) 船橋市への事業協力
 - ・船橋市との情報・意見交換
 - ・船橋市地域リハビリテーション協議会への参加 (R6. 3. 26)
 - ・船橋市地域リハビリテーション研究会 (R5. 12. 4、R6. 3. 11)
 - ・船橋市リハビリセンター (船橋市地域リハビリテーション拠点事業) との連携
 - ・情報・意見交換 (R6. 2. 16)

4) 八千代市への事業協力

- ・八千代市との情報・意見交換
- ・八千代市事業への協力
- ・介護予防普及啓発事業への講師派遣 (R5. 7. 21、9. 28)
- ・住民運営の通いの場への講師派遣 (R5. 7. 27、8. 18、8. 26、10. 2、11. 16、12. 11、R6. 3. 8、3. 28)
- ・地域ケア会議への参加 (R6. 1. 17)
- ・在宅医療・介護連携推進会議への参加 (R5. 11. 2)
- ・高齢者の生きがい対策事業への講師派遣
(R5. 6. 9、7. 28、9. 22、10. 27、11. 24、12. 22、R6. 2. 9、2. 16)
- ・八千代市リハビリテーション協議会との連携 (R5. 11. 14、R6. 3. 12)

5) 鎌ヶ谷市への事業協力

- ・鎌ヶ谷市との情報・意見交換 (R5. 9. 15、12. 13)

6) 浦安市への事業協力

- ・浦安市との情報・意見交換
- ・浦安市事業への協力
- ・地域リハビリテーション活動支援事業への協力 (R5. 11. 10、R6. 2. 9)

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

1) 在宅摂食嚥下リハビリテーション研究会の協力

(R5. 4. 7、5. 19、6. 23、7. 21、9. 9、10. 20、11. 17、12. 15、R6. 1. 19、2. 3、3. 15)

参加者：歯科医師、訪問看護師、ケアマネジャー等

内容：症例検討会の開催、助言

2) リハビリ職不在医療機関への実地訪問による相談支援

(R5. 4. 5、6. 7、7. 5、8. 2、9. 6、10. 4、11. 1、12. 6、R6. 2. 7、3. 6)

内容：嚥下機能評価と食事環境の提案、介助指導

3) 在宅医療・介護分野での事例相談・検討会の開催

(R5. 6. 23、7. 19、8. 25、9. 17、10. 10、R6. 2. 19)

内容：在宅療養者の重度化防止について

4) 介護施設への相談支援 (R5. 4. 19、5. 31、7. 26、9. 26、10. 24)

5) フィットネスジム等の民間サービスへの相談支援 (R5. 6. 10)

④ 研修等の実施を通じた協働促進

1) 八千代市医師会脳卒中地域連携講演会 (R5. 11. 29)

講演①：「高次機能障害への対応と課題」

回復期リハ病棟・訪問看護ステーション所属のリハビリ療法士

講演②：「脳卒中の地域連携のこれから」

藤本 茂 氏 (医師 自治医科大学 内科学講座神経内科学部門)

会場：オンライン研修会

参加者：医療機関・介護施設従事者

2) より良い食支援のためのオンライン研修プログラム「TabYou」

対象：特別養護老人ホーム 1 施設 (R5. 5. 12、7. 14、9. 8)

3) ≪千葉県失語症者向け意思疎通支援者養成研修 (千葉県言語聴覚士会) ≫

への協力 (R5. 10. 29)

内容：介護実習

4) 地域リハビリテーション出前講座

船橋市立法典西小学校での講座開催 (R6. 1. 19)

5) ≪介護予防従事者研修 (R5. 12. 22) ≫

6) ≪全国地域リハビリテーション合同研修大会 in 千葉 (県支援センター) ≫ (R5. 6. 17)

の協力

7) ≪嚥下調整食の研修会 (習志野保健所) ≫ (R5. 12. 1 オンデマンド配信) の協力

8) ≪地域リハビリテーション調整者養成研修≫ (R6. 2. 29)

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

⑤～⑧い
ずれかを
記入

- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
- ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
- ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
- ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

(⑤) 内容：

・地域リハビリ関連協議体に対する運営協力

⇒地域リハビリ関連協議体の窓口、役割の整理を行った。

⇒連絡協議会に地域リハビリ関連協議体を参集し、市を越えて情報交換や意見交換できるように取り組んだ (R6. 3. 5 再掲)。

<市ごとの取組み>

⇒鎌ヶ谷市では、通所型短期集中予防サービス C 型開始に向けて情報提供及び協力を行った。

⇒浦安市の地域リハビリテーション活動支援事業の普及を目的に浦安市地域リハビリテーション研修会（R6.2.9再掲）の開催協力を行った。
⇒市川市リハビリテーション協議会、習志野市リハビリテーション協議会、八千代市リハビリテーション協議会に参加し、他市の状況等について情報発信を行った（再掲）。

（ ⑧ ） 内容：

・行政担当課より障害領域の現状について調査し、関係機関に情報提供を行う。
⇒障害福祉領域の市担当課を対象に、地域リハビリテーションに関するアンケート調査を実施した。アンケート調査を実施するにあたり担当窓口がなかったため、市に応じた様々な内容の回答が得られた。リハビリ専門職に対する期待はわかったが、広域支援センターとしてどのように連携すべきか引き続き検討が必要である。

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を
《 》でくくって記載すること。 例.《○○事業（△△市）》

(別記第5号様式)

令和5年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
圏域	東葛北部 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	旭神経内科リハビリテーション病院
重点活動 項目評価	住民の健康増進・介護予防等の取組支援を行うべく、 地域リハビリボランティアの育成と活用を行った。 →通いの場に対して各グループに対して年2回の体力および認知機能評価を実施し、各対象者へ健康ノートの作成と助言、自主トレーニングの指導を行った。 地域リハビリボランティアが継続して活動していけるようにリハビリ普及員フォローアップ研修をオンライン及び対面による講義を実施した。

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 日時：R5.10.26 14時～16時30分 場所：WEB開催 対象：各市担当者、地域包括支援センター、リハ・パートナー 内容：1. 介護予防・認知症予防における現状 2. 「市町村における現状と課題について/課題に対する対策について」討論 (認知症疾患医療センターと共催) 参加43名 イ その他の会議 ちば地域リハ・パートナー会議 日時：R6.3.13 場所：書面開催 対象：東葛北部圏域のちば地域リハ・パートナー施設担当者 内容：今年度の実績報告、来年度の事業計画
② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 各市役所・地域包括支援センターと地域リハ・パートナー協業のコーディネート ・東葛北部圏域の各市役所・地域包括支援センターと地域リハ・パートナーの意見交換会を実施し、介護予防の体操教室などへのアドバイス、体操教室へのスタッフ派遣などの協業体制のコーディネートを行った

- ・松戸市小金原地域包括支援センター介護予防教室 健康度測定及びアドバイス
5/23、10/24

- ・上記、介護予防教室で使用する体操動画（DVD）の作成及び提供

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

- ・研修会を利用したリハビリに関する相談支援
研修会事前アンケートにて相談内容を把握
研修会での質疑応答対応および相談内容へのフォローアップ 10 件
- ・リハパートナーからの相談支援 2 件
- ・地域ボランティアからのリハビリ相談窓口調整
地域ボランティアとちば地域リハ・パートナーとのマッチングを行い、リハビリ相談をしやすい環境の構築を目指した。
 - 新規調整実績なし（当院近隣住民からの相談対応のみ）
 - 当院への相談対応 3 件

④ 研修等の実施を通じた協働促進

研修会

- ・地域の医療機関、リハビリ施設や関係機関の職員等を対象として、リハビリに関する知識及び技術向上と施設内での共有を行うリーダーの育成、関連機関同士の連携の充実等を目的とした研修会、講演会を開催した。
- ・研修参加者にオンラインシステムの扱いに慣れるための場を提供するため、同内容のオンライン研修も開催した。

① 生活リハビリ普及員フォローアップ研修

- ・昨年度までに養成研修を終えた地域リハビリボランティア（「生活リハビリ普及員」）に対して、フォローアップ研修を行ない、継続して地域リハビリボランティアとして活躍できるよう育成を行った。
- ・本研修を地域リハ・パートナーも所属の市で行えるよう本研修への参加依頼を行った。

日程	内容		
1 R5. 7. 16～22（Youtube オンライン配信）	「腰痛」	視聴回数	61 回
R5. 7. 19（対面開催）	「腰痛」	参加人数	11 名
2 R5. 9. 17～23（Youtube オンライン配信）	「肩こり」	視聴回数	22 回
R5. 9. 22（対面開催）	「肩こり」	参加人数	11 名
3 R5. 11. 12～18（Youtube オンライン配信）	「傾聴」	視聴回数	15 回
R5. 11. 17（対面開催）	「傾聴」	参加人数	11 名

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

⑤～⑧いずれかを記入
↓

- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
- ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援

⑦資源が少ない領域の支援体制の構築		
⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組		
(⑤) 内容：(再掲)「生活リハビリ普及員」におけるオンラインプログラムの提供		
(⑥) 内容：(再掲) 各市役所・地域包括支援センターとリハ・パートナー協業のコーディネート		
・松戸市通所型元気応援くらの希望グループへの健康度測定		
小金原 6-7 元気くらぶへの健康度測定および健康相談		
R5. 4. 14	健康度測定	参加 21 名
R5. 6. 27	健康度測定結果報告・健康講話	参加 25 名
R5. 10. 20	健康度測定	参加 17 名
R5. 11. 24	健康度測定結果報告・健康講話	参加 22 名
小金原元気くらぶへの健康度測定および健康相談		
R5. 4. 11	健康度測定	参加 19 名
R5. 7. 7	健康度測定結果報告・健康講話	参加 18 名
R5. 10. 10	健康度測定	参加 16 名
R5. 11. 14	健康度測定結果報告・健康講話	参加 25 名
リリッシュくらぶへの健康度測定および健康相談		
R5. 6. 20	健康度測定	参加 11 名
R5. 8. 22	健康度測定結果報告	参加 10 名
R5. 12. 19	健康度測定	参加 8 名
R6. 1. 16	健康度測定結果報告	参加 12 名

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を
 ≪ ≫でくくって記載すること。 例. ≪〇〇事業（△△市）≫

(別記第5号様式)

令和5年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
圏域	印旛 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	医療法人社団心和会 成田リハビリテーション病院
重点活動 項目評価	○圏域内7市2町・関係機関との事業協力強化 ・健康増進・介護予防の取組支援（研修会、従事者協働促進、相談支援） （評価） NPO法人や地域包括支援センターからの依頼を受け、地域住民に対し定期的に健康講座・研修・身体機能測定などの活動を実施した。新型コロナが5類となったことで地域住民の参加者が増加した。 隔月開催される富里市自立支援型地域ケア会議に参加し、地域包括支援センターが抱える難渋例に対し、専門職の視点からアドバイスを行った。 富里市高齢者福祉課より新たな事業の協力依頼として「認知症の方への見守り活動（地域住民への声掛け体験）」を実施し、地域住民に分かりやすく認知症への関わり方を伝えた。 関係する市町との関わりが強化され、とても良い取り組みが実施できた為、来年度も健康増進・介護予防への取り組み支援を継続していく。 ・現状把握と課題に対する取り組みに関する連携強化 （評価） リハ・パートナー会議や連絡協議会などにおいてアンケートを実施した。「地域住民に地域リハをどのように説明するか」をテーマに対面でグループワークを行い、各市町やパートナー施設が抱えている課題など意見交換を行った。現状を把握するとともに、担当者や会議の参加者と課題を共有し、連携が図れた。 市町への挨拶回りとして、八街市高齢者福祉課、国保年金課、酒々井町健康福祉課に伺い、地域リハ広域支援センターの役割をお伝えし、各市町

	の取り組みや課題など情報収集することができた。 介護予防事業などでリハ専門職の派遣依頼などに繋がる等、取り組みに効果があった為、今後も対面で意見交換や挨拶回りなど実施していく。 ・リハ・パートナー施設との連携・活動充実 (評価) リハ・パートナー施設に伺い、対面で地域活動における実状や課題などについて話すことができ、介護予防事業では共同で行うことができた。 今年度新たに地域リハ・パートナーに加入した施設は2施設あり、対面にて地域リハ広域支援センターの役割、リハ・パートナーとの連携など説明し、今後の互いに協力していける内容を確認することができた。 協力し合える関係づくりとしてリハ・パートナー施設への訪問は、次年度以降も継続し、連携強化に努めていきたい。 ○各市村での(仮称)療法士連絡会の設立 (評価) 各市町における療法士連絡会の有無の確認を行い、白井市など既存の会議には参加し、活動の把握を行った。療法士連絡会と同等の役割を担う活動をしている市町もある為、各市町の動向を把握していく。引き続き各市町と連携を図っていき、圏域内における療法士の関わり等検討していく。
--	--

1	全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
①	連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 ・印旛圏域地域リハビリテーション連絡協議会 日時：令和6年2月2日(金) 18:30- 内容：印旛圏域地域リハビリテーション広域支援センターに関して 令和5年度活動報告 参加：10施設(14名)、包括支援センター2施設(3名)、3市町の行政担当者(4名)、 県支援センター(3名) 計24名

イ その他の会議

- ・印旛圏域地域リハ・パートナー会議

日時：令和5年10月6日(金)

内容：印旛圏域地域リハ活動計画について
意見交換会

参加：6施設(13名)、県支援センター(2名)、健康づくり支援課(1名) 計16名

- ・地域リハ広域支援センター内での地域リハ事業会議(地域連携委員会)

日時：4/18、5/16、6/20、7/18、8/22、9/19、12/19、1/16、3/19

内容：地域リハ広域支援センター事業に関して、活動の経過報告、新規依頼などの
内容を確認、決定する為の会議を開催

参加：委員会の委員11名

② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

- ・富里市 自立支援型地域ケア会議

日時：2023年5月25日、7月27日、9月28日、11月30日、1月25日の全5回

内容：自立支援の困難事例に対し、多職種で検討を行う

参加：参加者(10名程度)、行政担当者(2-3名)

- ・白井市 リハ職連絡協議会参加

日時：令和5年7月11日

内容：令和4年度地域リハ活動支援事業の取り組み報告、令和5年度活動予定

参加：参加者(10名程度)、行政担当者(2名)

- ・富里市 認知症声かけ体験をしよう

日時：令和5年10月4日(水)

担当：富里市高齢者福祉課

内容：認知症で徘徊している方への声かけ体験

参加：参加者(15名程度)、地域包括支援センター(7名)、高齢者福祉課(3名)、
成田リハビリテーション病院(1名)

《・芝山町 地域ケア個別会議》

日時：令和5年10月19日

担当：芝山町福祉保健課

内容：3ケースの多職種による事例検討

参加：参加者(15名程度)、芝山町地域包括支援センター(2-3名)

- ・富里市 認知症声かけ体験をしよう

日時：令和5年11月17日(水)

担当：富里市北部包括支援センター

内容：認知症で徘徊している方への声かけ体験

参加：参加者(10名程度)、富里市北部包括支援センター(3名)、
成田リハビリテーション病院(1名)

- ・ 小学校出前講座 富里市根木名小学校
日時：令和 6 年 1 月 30 日
対象：富里市根木名小学校 6 年生
内容：キャリア教育の 1 つとして、リハビリテーションに関わる仕事(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)について知る、学ぶ
参加：参加者(15 名程度)、県支援センター(3 名)、健康づくり支援課(1 名)
成田リハビリテーション病院(4 名)

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

- ・ 県外医療機関（急性期病院 医療連携室）より問い合わせ
日時：2023 年 4 月 13 日
内容：印旛圏域在住の方が入院中の為、退院後の病院，施設，機関を紹介してほしい。
- ・ 八街市高齢者福祉課より介護予防リーダー向け講座への PT，OT 派遣依頼の相談
日時：2023 年 4 月 20 日
内容：2023 年度介護予防リーダー向け講座開催(9 月，10 月)に向けてリハ専門職(PT)を派遣してほしい。
- ・ 八街市国保年金課より後期高齢者の「保険と介護予防の一体的実施」事業として
通いの場への PT，OT 派遣依頼の相談
日時：2023 年 11 月 20 日、11 月 28 日
内容：2023 年度通いの場での運動指導や体力測定等開催(3 月頃)に向けてリハ専門職(PT、OT)を派遣してほしい。
- ・ 佐倉市地域包括支援センター問い合わせ
日時：2023 年 9 月上旬
内容：リハ専門職(PT, OT)への事業協力要請をしたい。広域支援センターからちば地域リハ・パートナー制度を用いて依頼を要請する。
- ・ 印西市高齢者福祉課より問い合わせ
日時：2023 年 12 月 28 日
内容：印西市内のリハ職が所属している施設の一覧表など情報提供依頼。
- ・ 社会福祉法人より問い合わせ
日時：2023 年 12 月 27 日
内容：障害者支援介護事業に関しての相談

④ 研修等の実施を通じた協働促進 【地域リハビリテーション研修会】 ・日時：令和6年2月2日（金） ・テーマ：「地域住民に対して、地域リハビリテーションをどのように説明しましょうか」 ・参加：10施設（14名）、包括支援センター2施設（3名）、3市町の行政担当者（4名）、県支援センター（3名）
2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業 ⑤～⑧いずれかを記入 ↓ ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築 ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組
（ ⑥ ） 内容：『ノルディックウォークで歩いて地域の見守り活動しよう』 依頼元：元気高齢者のサポート事業（成田市南部地域包括支援センター） 日時：令和5年4月4日、5月2日、6月6日、7月4日、8月8日、9月5日、10月3日、11月7日、12月5日、令和6年1月10日、3月5日 内容：毎月10分講話、年2回の身体機能計測にて転倒予防指導 参加者：各回10-20名 派遣者：PT 又は OT1-2名
（ ⑥ ）『ノルディックウォークで歩いて地域の見守り活動しよう』 依頼元：元気高齢者のサポート事業（富里市、特定非営利活動法人 あい愛） 日時：令和5年5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、11月8日、令和6年1月16日、2月7日、3月6日 内容：毎月10分講話、年2回の身体機能計測にて転倒予防指導 参加者：各回10-20名 派遣者：PT 又は OT1-2名
（ ⑥ ） 通いの場へのPT、OT派遣依頼 依頼元：八街市国保年金課 日時：2024年3月8日（金）「きらきら」4区コミュニティセンター 3月8日（金）「たんぽぽの会」文違ニュータウン集会所 3月21日（木）6区農村センター 内容：健康寿命延伸に向けての講話、身体機能計測 参加者：各回5-20名 派遣者：PT 又は OT4名（長谷川病院3名、成田リハビリテーション病院1名）

(⑥) 介護予防リーダー向け講座への PT, OT 派遣依頼 依頼元：八街市高齢者福祉課 日時：2023 年 4 月 20 日 内容：2023 年度介護予防リーダー向け講座開催(9 月, 10 月)に向けてリハ専門職(PT)を派遣 派遣者：PT 又は OT1-2 名(長谷川病院)
(⑧) 県外医療機関(急性期病院医療連携室)より問い合わせ 「再掲」 日時：2023 年 4 月 13 日 内容：印旛圏域在住の方が入院中の為、退院後の病院、施設、機関を紹介してほしい。
(⑧) ≪挨拶周り(八街市高齢者福祉課, 長谷川病院) ≫ 日時：2023 年 5 月 11 日 内容：担当者挨拶, 顔合わせ
(⑧) ≪挨拶周り(酒々井町健康福祉課) ≫ 日時：2023 年 11 月 24 日 内容：担当者挨拶, 顔合わせ
(⑧) 佐倉市地域包括支援センター問い合わせ 「再掲」 日時：2023 年 9 月上旬 内容：リハ専門職(PT, OT)への事業協力要請をしたい。広域支援センターからちば地域リハ・パートナー制度を用いて依頼を要請する。
(⑧) 印西市高齢者福祉課より問い合わせ 「再掲」 日時：2023 年 12 月 28 日 内容：印西市内のリハ職が所属している施設の一覧表など情報提供依頼。
(⑧) 社会福祉法人より問い合わせ 「再掲」 日時：2023 年 12 月 27 日 内容：障害者支援介護事業についての相談

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を ≪ ≫ でくくって記載すること。 例. ≪〇〇事業(△△市)≫

(別記第5号様式)

令和5年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間		令和5年4月1日～令和6年3月31日
圏域	香取海匠 地域リハビリテーション広域支援センター	
病院名	総合病院国保旭中央病院	
重点活動項目 評価	① 市町村事業への協力 協力件数62件、匝瑳市の通所型サービス実施に関する検討会へ参加 ② 各研修会の開催形式・内容の再検討 研修目的・内容等に応じ、会場参集・オンライン配信・オンデマンド配信と様々な形式で研修会を開催し、延べ参加者数は前年度を上回った	

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 ・3月（書面開催） 参集範囲：圏域内地域包括支援センター、健康福祉センター、地域リハ・パートナー 他 イ その他の会議 ・香取海匠圏域 地域リハ・パートナー会議 第1回：7月7日 ・生活期リハ活動支援班会議 第1回：9月15日、第2回：3月8日 ・地域ネットワーク支援班会議 第1回：4月5日、第2回：5月10日、第3回：7月5日、第4回：10月4日、第5回：12月6日、第6回：2月7日
② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 ・旭市 住民主体の通いの場支援 千鳥会：6月22日、9月14日 下永井あじさいクラブ：7月6日、10月5日 琴田ふれあいクラブ：11月21日、2月13日 さざんかクラブ：1月24日 椎名内燦燦会：1月29日 スマイルおうめい：2月16日 足川つくし会：3月12日 旭市介護予防サポーター養成講座：7月28日 第5回あさピー☆きらり体操全体大会：3月22日 地域ケア個別会議への専門職派遣：

	4月28日、5月24日、6月30日、7月27日、8月24日、9月28日、10月25日、11月29日、12月22日、1月25日、2月22日、3月21日 《旭市介護保険運営協議会・旭市地域包括支援センター運営協議会》 第1回：8月17日、第2回：10月26日、第3回：2月8日 《旭市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会》 第1回：6月29日、第2回：8月17日、第3回：12月21日、第4回：2月8日 旭市介護予防・日常生活支援総合事業に係る介護予防リハビリテーション担当者連絡会 第1回：5月11日、第2回：1月31日 《リハ専門職の同行訪問事業：10件》 《訪問型サービスC（短期集中予防）：12件（利用者：1名）》 ・匝瑳市 自立支援のための地域ケア会議に係る意見交換会：3月19日 一般介護予防事業に係る意見交換会：3月12日 介護予防・日常生活支援総合事業研修会への出席：1月11日 通所サービスC実施に関する検討会：1月26日、3月4日、3月13日、3月26日 ③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 ・講師派遣 《ニチイ学館 介護職員初任者研修講師：4月3日、7月5日、9月11日、10月25日、3月4日》 令和5年度第3回旭市地域ケア実務者会議 講師：6月21日 令和5年度第1回匝瑳市介護保険居宅事業者連絡会居宅部会 講師：7月19日 《令和5年度 難病講演会・講演会（海匠保健所主催）講師：11月15日》 《令和5年度千葉県介護予防事業従事者研修会ファシリテーター：1月22日、1月26日》 ④ 研修等の実施を通じた協働促進 ・地域リハビリテーション講演会：12月16日～1月14日（オンデマンド配信）、 参加申込者：102名、視聴回数：163回 テーマ：『在宅要介護者への介護予防～シルバーリハビリ体操の活用～』 ・《高次脳機能障害支援研修会》：10月26日、参加者：30名 テーマ：『関係機関との連携と役割分担』 ・生活期リハ活動支援班研修会 第1回：9月15日、参加者：70名 テーマ：『福祉用具における生活動作支援』 第2回：3月8日、参加者：71名 テーマ：『家屋調査における注意点～在宅復帰に向けて～』 ・地域ケア会議助言者向け情報交換会：2月21日、参加者：14名 2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業 ⑤～⑧いずれかを記入 ↓ { ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築 ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組
--	---

(⑤) 内容 :

- ・「障害者交流会 和希楽会」運営

令和 5 年度和希楽会全体集会 : 6 月 11 日

会場 : 匝瑳市立のさか図書館 2F ホール 参加者 : 60 名

内容 : 講演「障がい者目線で考える地域づくり」、サークル活動紹介

和希楽会ニュース発行 : 第 26 号 (9 月)、第 27 号 (3 月)

マッチング活動

サビキ釣り : 5 月 12 日、6 月 18 日、7 月 16 日、9 月 17 日、10 月 15 日

ヘラブナ釣り : 4 月 16 日 (参加者 : 8 名)、11 月 5 日 (参加者 : 11 名)

公園散歩 : 4 月 22 日 (参加者 : 19 名)、10 月 28 日 (参加者 : 22 名)

3 月 30 日開催予定 (参加者 : 23 名)

グランドゴルフ : 5 月 13 日 (参加者 : 11 名)、11 月 4 日 (参加者 : 18 名)

イチゴ狩り : 2 月 25 日 (参加者 : 23 名)

オンライン交流会 : 6 月 24 日 (参加者 : 2 名)、12 月 2 日 (参加者 : 4 名)

(⑥) 内容 :

- ・住民主体の通いの場継続支援「再掲」
- ・第 5 回病院まつりでの健康講話「介護予防 他」: 9 月 3 日
- ・市民健康講座「介護予防」: 3 月 5 日
- ・健康づくり出前講座

認知症予防 : 7 月 2 日、10 月 8 日、10 月 25 日、11 月 11 日、11 月 16 日、11 月 22 日

- ・地域リハビリテーション出前講座「車椅子体験」:

1 月 18 日 (香取市立香取小学校)、1 月 19 日 (銚子市立飯沼小学校)

- ・豆知識講座

高齢者の自動車運転について : 2 月 1 日

腰痛について : 2 月 15 日

認知症予防 : 2 月 20 日

リンパ浮腫について : 3 月 11 日

(⑧) 内容 :

- ・広報活動 (ホームページ)

・相談・問い合わせ対応：14 件

・各種会議・研修会等出席

令和 5 年度第 3 回千葉県地域リハビリテーション協議会：3 月 21 日

千葉県地域リハビリテーション広域支援センター担当者連絡会議：3 月 28 日

広域支援センター・県リハ支援センター定期ミーティング：

4 月 17 日、6 月 13 日、8 月 8 日、10 月 23 日、12 月 12 日、2 月 13 日

県支援センター圏域訪問：5 月 18 日

今後の地域リハビリテーションのあり方検討会：

第 8 回：5 月 19 日、第 9 回：6 月 27 日、第 10 回：8 月 30 日

地域リハ事業の広報活動に係るオンラインミーティング：6 月 2 日

全国地域リハビリテーション合同研修会inちば 2023：6 月 17 日～18 日

令和 5 年度千葉県介護予防事業従事者研修会（成田会場）：1 月 26 日

令和 5 年度地域リハ調整者養成研修：2 月 29 日

旭市地域ケア実務者会議

第 1 回：4 月 19 日、第 2 回：5 月 17 日、第 3 回：6 月 21 日（再掲）、第 7 回：11 月 2 日、第 8 回：1 月 18 日、第 9 回：2 月 21 日

広域支援センター運営会議：4 月 5 日、4 月 12 日、7 月 7 日、10 月 23 日、1 月 24 日

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を《》でくくって記載すること。例. 《〇〇事業（△△市）》

(別記第5号様式)

令和5年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間		令和5年4月1日～令和6年3月31日
圏域	山武長生 夷隅	地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	九十九里病院	
重点活動 項目評価	① 圏域内17市町村等との顔の見えるネットワーク強化（90点） 挨拶まわりなどを通して市町村との顔の見えるネットワーク強化をはかることができた。 ② ちば地域リハ・パートナーとの協働促進（90点） 月1回のちば地域リハ・パートナー会議を開催し、勉強会等の開催への協働などをはかることができた。 ③ 「地域を知る」取り組み推進（80点） アンケート調査や地域住民と語る機会などから地域を知る機会を得ることができた。	

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 - 令和4年度第1回連絡協議会開催 参集範囲：各市町村の地域リハ関係課、健康福祉センター、圏域内ちば地域リハ・パートナー、圏域内医師会、圏域内歯科医師会、県リハ、県健康づくり支援課等（WEB開催・28名参加） 開催日時：令和5年7月3日（月）14：00～16：00 内容： 1) 報告「令和5年度事業計画・アンケート結果報告」 2) 講演・意見交換テーマ 「地域社会に根ざしたリハビリテーション～地域リハビリテーションの本質～」 - 令和5年度第2回連絡協議会開催 参集範囲：各市町村の地域リハ関係課、健康福祉センター、中核地域生活支援センター、圏域内ちば地域リハ・パートナー、圏域内歯科医師会、県リハ、県健康づくり支援課等（対面開催・24名参加） 開催日時：令和6年3月25日（月）14：00～16：00 内容： 1) 令和5年度事業報告・令和6年度事業計画 2) 意見交換会テーマ「地域連携」

イ その他の会議

・ちば地域リハ・パートナー会議開催

4/18 (WEB 開催・5 名参加) 5/18 (WEB 開催・6 名参加) 6/19 (WEB 開催・10 名参加)
7/3 (WEB 開催・9 名参加) 8/8 (WEB 開催・8 名参加) 9/21 (WEB 開催・7 名参加)
10/12 (WEB 開催・7 名参加) 11/28 (WEB 開催・4 名参加) 12/28 (WEB 開催・4 名参加)
1/23 (WEB 開催・4 名参加) 2/29 (WEB 開催・5 名参加) 3/25 (対面開催・11 名参加)

② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

(1) 地域リハビリテーション活動支援事業

① 地域ケア会議

【横芝光町】

《・自立支援型地域ケア会議助言者 4/21 (専門職等 15 名参加) 5/19 (専門職等 10 名参加)
6/16 (専門職等 9 名参加) 7/21 (専門職等 13 名参加) 9/15 (専門職等 12 名参加)
10/20 (専門職等 9 名参加) 11/17 (専門職等 13 名参加) 12/15 (専門職等 15 名参加)
1/19 (専門職等 13 名参加) 2/16 (専門職等 13 名参加)
3/8 地域ケア推進会議 (専門職等 16 名参加) 3/15 (専門職等 16 名参加)》

【山武市】

《・自立支援に向けた地域ケア会議助言者 5/18 (専門職等 13 名参加) 9/21 (専門職等 13 名参加)
1/18 (専門職等 14 名参加)》

【芝山町】

・地域ケア会議助言者 5/11 (専門職等 10 名参加)

【白子町 (WEB 開催)】

《・地域ケア個別会議助言者 7/24 (専門職等 13 名参加) 10/23 (専門職等 12 名参加)
1/22 (専門職等 12 名参加)》
・理学療法士派遣調整

【いすみ市 (ハイブリッド開催)】

《・自立支援型地域ケア会議アドバイザー 6/2 (専門職等 12 名参加) 8/4 (専門職等 12 名参加)
10/6 (専門職等 14 名参加) 12/1 (専門職等 15 名参加) 2/2 (専門職等 14 名参加)》

【長生村】

《・介護予防のための地域ケア個別会議助言者 5/12 (専門職等 13 名参加) 7/7 (専門職等 16 名参加)
9/14 (専門職等 14 名参加) 3/28 (専門職等 11 名参加)》

【長南町】

《・介護予防のための地域ケア個別会議助言者 7/28 (専門職等 10 名参加)
10/25 (専門職等 9 名参加)》

【勝浦市】

《・自立支援に向けた地域ケア会議での講演 11/14 (専門職等 13 名参加)》

② 通いの場

【長柄町】

《・地域リハビリテーション事業での講演 1/23 (地域住民 7 名参加) 1/26 (地域住民 6 名参加)
1/31 (地域住民 12 名参加) 2/13AM (地域住民 5 名参加) 2/13PM (地域住民 9 名参加)》

【東金市】

《・地域リハビリテーション活動支援事業での講演 5/10 (地域住民 19 名参加)
6/21 (地域住民 17 名参加) 6/22 (地域住民 8 名参加) 6/28 (地域住民等 13 名参加)
7/3 (地域住民等 6 名参加)》

【横芝光町】

《・通いの場での体力測定等 6/5（地域住民等 14 名参加） 7/6（地域住民等 30 名参加）
7/13（地域住民等 27 名参加） 9/25（地域住民等 9 名参加） 10/2（地域住民等 6 名参加）
10/5（地域住民等 27 名参加） 10/19（地域住民等 25 名参加） 10/25（地域住民等 11 名参加）
11/29（地域住民等 10 名参加）》

【長南町】

《・出張介護予防教室での講演 9/19（地域住民 8 名参加）》

【一宮町】

- ・地域リハビリテーション活動支援事業での講演 11/6（地域住民 13 名参加）
2/5（地域住民 12 名参加）

（２）介護予防・生活支援サービス事業

【九十九里町】

《・通所型短期集中サービス C モデル事業展開 5/9（利用者等 7 名参加） 5/16（利用者等 4 名参加）
5/23（利用者等 5 名参加） 5/30（利用者等 5 名参加） 6/6（利用者等 4 名参加）
6/13（利用者等 3 名参加） 6/27（利用者等 4 名参加） 7/4（利用者等 4 名参加）
7/11（利用者等 4 名参加） 7/18（利用者等 4 名参加） 7/25（利用者等 5 名参加）
8/29（利用者等 4 名参加） 9/5（利用者等 5 名参加） 9/12（利用者等 5 名参加）
9/19（利用者等 6 名参加） 9/26（利用者等 6 名参加） 10/3（利用者等 4 名参加）
10/10（利用者等 6 名参加） 10/17（利用者等 8 名参加） 10/24（利用者等 5 名参加）
10/31（利用者等 4 名参加） 11/7（利用者等 5 名参加） 12/12（利用者等 5 名参加）
12/19（利用者等 5 名参加） 1/9（利用者等 5 名参加） 1/16（利用者等 5 名参加）
1/23（利用者等 7 名参加） 1/30（利用者等 4 名参加） 2/6（利用者等 5 名参加）
2/20（利用者等 6 名参加） 2/27（利用者等 8 名参加） 3/5（利用者等 4 名参加）
3/12（利用者等 5 名参加）》

【長生村】

《・総合事業通所型サービス C モデル事業での面談 5/17（利用者等 8 名参加）
5/31（利用者等 7 名参加） 6/7（利用者等 8 名参加） 6/21（利用者等 12 名参加）
7/5（利用者等 13 名参加） 7/12（利用者等 8 名参加） 7/19（利用者等 11 名参加）
7/26（利用者等 9 名参加） 8/2（利用者等 9 名参加） 8/23（利用者等 10 名参加）
8/30（利用者等 12 名参加） 9/6（利用者等 9 名参加） 9/13（利用者等 9 名参加）
9/20（利用者等 6 名参加） 9/27（利用者等 11 名参加） 10/4（利用者等 7 名参加）
10/11（利用者等 12 名参加） 10/18（利用者等 5 名参加） 11/1（利用者等 6 名参加）
11/8（利用者等 5 名参加） 11/15（利用者等 8 名参加） 11/22（利用者等 6 名参加）
12/6（利用者等 10 名参加） 12/13（利用者等 8 名参加） 12/20（利用者等 12 名参加）
1/10（利用者等 8 名参加） 1/17（利用者等 8 名参加） 1/31（利用者等 5 名参加）
2/7（利用者等 11 名参加） 2/14（利用者等 8 名参加） 2/21（利用者等 9 名参加）
2/28（利用者等 7 名参加） 3/6（利用者等 12 名参加） 3/13（利用者等 11 名参加）
3/27（利用者等 6 名参加）》

（３）その他の事業

【横芝光町】

《・地区訪問指導 6/5 6/6 6/29 7/4 9/5 10/5 12/15 2/27》

【一宮町】

- ・介護給付費適正化事業の住宅改修実態調査のための同行訪問 9/15 9/22 11/6

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

- ・令和5年度東金市幼児健康診査子育て相談
5/24 6/14 7/13 8/9 9/14 11/16 12/14 1/18 2/15 3/14
- 《・特別養護老人ホームでの講演 1/12》
- ・随時、電話等での相談

④ 研修等の実施を通じた協働促進

- ・地域リハビリテーション勉強会開催（WEB開催・20名参加）
参集範囲：理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・介護支援専門員等
開催日時：令和5年8月10日（木）19:00～20:30
開催方法：Zoomでの開催
内容：症例検討会 テーマ「高次脳機能障害」
- ・意見交換会。地域リハ展開催（サンライズ九十九里開催・16名参加）
参集範囲：市町村担当課、地域包括支援センター、ちば地域リハ・パートナー
開催日時：令和5年12月7日（木）14:00～16:00
内容：意見交換会テーマ「地域リハ活用の可能性」
- ・市民公開講座開催（山武市成東文化会館のぎくプラザ開催・26名参加）
参集範囲：地域住民、専門職等
開催日時：令和6年3月26日（火）14:00～15:30
内容：テーマ「健康」

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

⑤～⑧いずれかを記入
↓

- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
- ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
- ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
- ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

（ ⑤ ） 内容：顔の見える関係づくり、地域課題把握目的の調査

- ・挨拶まわり（52機関）
関係機関：市町村担当課、地域包括支援センター、保健所、中核地域生活支援センター、社会福祉協議会、基幹相談支援センター
期間：4月～5月
・地域を知ることが目的としたアンケート調査

（ ⑥ ） 内容：地域住民向けの講座等

- ・ボッチャ教室でのサポート 4/10（地域住民等40名参加）4/19（地域住民等13名参加）
5/10（地域住民等16名参加）6/26（地域住民等40名参加）1/12（地域住民等18名参加）
- 《・山武市下町健康教室での講演等 4/3（地域住民等10名参加）5/15（地域住民等19名参加）
6/23（地域住民等23名参加）7/10（地域住民等20名参加）9/4（地域住民等16名参加）
9/11（地域住民等20名参加）10/23（地域住民等21名参加）11/13（地域住民等24名参加）
1/15（地域住民等24名参加）2/19（地域住民等20名参加）3/11（地域住民等21名参加）》
- 《・山武市転倒・骨折予防プロジェクトでの体力測定 7/20（地域住民等48名参加）》
- ・九十九里町住民主体通いの場での体力測定 10/18（地域住民等9名参加）
10/31（地域住民等4名参加）3/5（地域住民等7名参加）3/27（地域住民等19名参加）
- 《・さんむ筋力アップトレーニング SUN トレ教室の指導 6/8（地域住民等19名参加）》
- 《・東金市嶺南地区健康フェスタでの若返り講座 7/9（地域住民等34名参加）》

- 《・山武市いきいきわくわく教室での講演 10/13（地域住民等 85 名）》
- 《・東金市認知症サポーターステップアップ講座での講演 11/14（地域住民等 8 名）》
- 《・勝浦市家族介護教室での講演 11/24（介護者等 20 名）》
- 《・膠原病講演会での講演 11/28（当事者等 22 名）》
- 《・大多喜町はつらつ支援ボランティア定例会での講演 2/2（ボランティア等 33 名）》
- 《・フレイル予防のための体の動かし方についての講演 2/9（食生活改善会員等 31 名）》
- ・生活協同組合コープみらい体操教室での講演 2/16（関係者 7 名）
- ・山武市自主グループへの講演 8/23（地域住民等 17 名参加）
- ・九十九里町認知症サポーター養成講座での講演 8/1（地域住民等 8 名）
- ・横芝光町立光小学校福祉体験学習（3 年生）10/24（児童等 56 名）
- ・横芝光町立横芝小学校福祉体験学習（3 年生）11/2（児童等 86 名）
- ・成東小学校福祉体験学習（4 年生）12/12（児童等 90 名）

（ ⑦ ） 内容：同行訪問等

- ・「再掲」《地区訪問指導（横芝光町） 6/5 6/6 6/29 7/4 9/5 10/5 12/15 2/27（予定）》
- ・「再掲」介護給付費適正化事業の住宅改修実態調査のための同行訪問（一宮町） 9/15 9/22 11/6
- ・「再掲」令和 5 年度東金市幼児健康診査子育て相談 5/24 6/14 7/13 8/9 9/14 11/16 12/14 1/18
2/15 3/14
- ・「再掲」《特別養護老人ホームでの講演 1/12》

（ ⑧ ） 内容：会議・部会等への出席

- ・さんむがつながるネットワークへの出席 4/13 5/23 6/20 7/11 8/17 9/6 9/12 9/18 9/23 10/23
11/1
- ・定期ミーティングへの出席（WEB 開催） 4/17 6/13 8/8 10/10 12/12 2/13
- ・今後の地域リハビリテーションのあり方検討会への出席 5/19 6/27 8/30
- ・ホッとステーション事業関連会議等への出席 5/24 6/28 9/6 9/12 1/12
- ・全国地域リハビリテーション合同研修大会 in ちば 2023 への協力 6/17, 18
- ・山武圏域医療的ケア児者に関する作業部会への出席 6/22
- ・山武市医療介護連携ミーティングへの出席 6/29 10/30 2/15
- ・山武地域・職域連携推進協議会作業部会への出席 7/11 12/19 2/26
- ・山武圏域自立支援協議会障害児部会への出席 7/20 12/14 2/15
- 《・介護予防事業従事者研修への協力 12/22 1/22》
- ・地域リハ研修プログラム WG への出席 2/13
- ・生活困窮者支援に係る受け入れ先の開拓等を目的とした会議 2/21
- ・千葉県地域リハビリテーション協議会への出席 3/21
- ・地域リハ広域支援センター担当者連絡会議 3/28

（ ⑨ ） 内容：研修等での講演・参加等

- 《・東金市地区社会福祉協議会活動推進連絡会での講演 6/29（関係者等 17 名）》
- ・横芝光町コミュニティ活動育成事業 モビマツト体験会 8/12 8/27 9/10
- ・山武市車いす講座 11/2（地域住民等 19 名）
- 《・睦沢町入退院支援について講演 2/29（専門職等 23 名）》
- ・地域リハビリテーション調整者養成研修への参加 2/29

(⑧) 内容：災害時の地域リハ活動 ・台風 13 号接近に係る安否確認 9/9
(⑧) 内容：広報・啓発活動（ホームページ作成・更新） ・随時：ホームページにて活動状況をブログ形式掲載
(⑧) 内容：地域リハビリテーション広域支援センター対策会議（WEB 開催） ・4/19 6/21 7/19 8/16 9/20 10/18 11/15 12/13 1/17 2/21 3/20

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を
《 》でくくって記載すること。 例.《〇〇事業（△△市）》

地域リハビリテーション勉強会

日時

2023 年

8月10日（木）

19 時 00 分 – 20 時 30 分

内容

症例検討会（回復期～生活期）

テーマ「高次脳機能障害」

報告施設・事業所（予定）

- ・季美の森リハビリテーション病院
- ・茂原中央病院
- ・介護老人保健施設つくも苑
- ・ケアプランセンター はまひるがお

方法

オンライン（Zoom ミーティング）

どなたでも
参加いただけます

参加費

無料

お申し込み



<https://forms.gle/AA44AtC NVj8KHuH9>

QR コードもしくは URL よりお申
込みください

期限：8月1日（火）

お問い合わせ

九十九里病院

担当：芝井

Mail: sci-koiki@kujyukuri-
hp.or.jp

Tel: 050-1790-0136

主催

山武長生興業地域リハビリテーション広域支援センター
医療法人社団 慈優会 九十九里病院

市民公開講座

テーマ「健康」

内 容 運動時のリスク管理
運動と認知機能
食べることの功と罪
みんなで体操

参加費無料

3月26日 火曜日

午後 14:00 から

午後 15:30 まで

会場 山武市成東文化会館

のぎくプラザ視聴覚室

裏面の申し込み用紙にてFAX又はメールよりお申込みください。

主催：山武長生夷隅地域リハビリテーション広域支援センター

後援： 山 武 市

(別記第5号様式)

令和5年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
圏域	安房 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
重点活動 項目評価	地域の実情把握と地域への啓発 →ホームページの運用開始し、啓発体制を構築できた コロナ禍の状況に合わせた地域リハ活動の推進 →地域向けの研修会を立ち上げる事できた

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業

① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築

ア 連絡協議会

連絡協議会の開催

目標) 広域支援センターの活動に理解を促すとともに協力を依頼

計画) 広域支援センターの活動の見直し・再構築し、会議開催を実施。

→紙面にて開催 2024年3月31日

イ その他の会議

1) 地域リハ・パートナー会議

目標) 広域支援センターの活動に理解を促し、可能な範囲での協力を依頼

計画) オンラインを活用しての開催を実施

→2023年9月13日 オンラインにて開催 パートナー2事業所、市町村2名、広域2名

2) 広域支援センター内での地域リハ委員の活動

目標) 広域支援センターの計画をもとに、企画立案を行う

計画) 定期的な会議を開催し、研修等の準備を行う

→2023年7月10日 地域リハ委員会会議

→2023年8月31日 地域リハ委員会会議

3) 南房総リハビリテーション・ケア文化祭・企画会議

目標) 南房総リハビリテーション・ケア文化祭を開催のための企画立案

計画) 企画委員(広域・広域外)により、月1回程度会議を開催

→2023年6月9日 第1回 企画会議

→2023年7月6日 第2回 企画会議

→2023年7月25日 第3回 企画会議

→2023年8月10日 第4回 企画会議

→2023 年 8 月 23 日 第 5 回 企画会議
→2023 年 9 月 7 日 第 6 回 企画会議
→2023 年 9 月 21 日 第 7 回 企画会議
→2023 年 10 月 5 日 第 8 回 企画会議
→2023 年 10 月 17 日 第 9 回 企画会議
→2023 年 10 月 31 日 第 10 回 企画会議
→2023 年 11 月 2 日 前日準備

② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

✓ - 1) 介護予防事業への協力

目標) 介護予防事業を通じて、市町村との協力関係構築、住民への支援を行う
計画) 協力依頼に応じて市町村と調整し、企画作成や講師派遣を行う。

○通いの場への講師派遣 《鋸南町》

→2023 年 6 月 16 日 鋸南町支援 15 名
2023 年 7 月 19 日 鋸南町支援 15 名
2023 年 9 月 14 日 鋸南町支援 15 名
2023 年 10 月 12 日 鋸南町支援 10 名
2023 年 11 月 10 日 鋸南町支援 5 名

○戸別訪問《鋸南町》

2023 年 12 月 12 日 鋸南町支援 3 名
2023 年 12 月 15 日 鋸南町支援 3 名
2023 年 12 月 19 日 鋸南町支援 3 名

②-2) 地域の理解

目標) 地域の実情把握の調査を実施し、地域課題を関係機関と共有する。

計画) アンケート調査や結果の配信等を行っていく。

→今年度、内容を検討し、2024 年度に実施予定

② - 3) 市町村の活動への協力

目標) 市町村の活動に対して、協力や支援を実施する。

計画) 依頼内容を確認し、対応可能かを検討・対応する。

→2024 年 1 月 27 日 (鴨川市にて開催)

鴨川市土曜スクール合同事業「第 2 回 ボッチャフェスタ」

鴨川市教育委員会と共催 小学生 93 名参加

②-4) 南房総リハビリテーション・ケア文化祭の開催

目標) 地域の様々な方々に知る・発信する・体験する機会を提供する

計画) 企画～開催を実施

→2023 年 11 月 3 日 (鴨川市にて開催)

主催) 安房地域リハビリテーション広域支援センター

参加者) 299 名

実施内容)

- ・開会セレモニー「川代神楽」
- ・ポスター発表会 (14 施設から報告)
- ・特別講演 「共生社会推進に向けて理解を深めよう」

厚生労働省 社会・援護局地域福祉課

地域共生社会推進室 室長補佐 高坂 文仁 氏

・シンポジウム「ユニバーサルツーリズムを考えてみよう」

NPO法人 おりがみ 都築政憲 氏

シンガー/社会活動家 小澤綾子 氏

須磨ユニバーサルビーチプロジェクト・代表 木戸俊介 氏

・ボッチャ大会 安房地域リハ杯 第3回ボッチャ大会

・常設展示 ちぎり絵作品コンテスト、みんなの上映会、みんなの作品展

・福祉用具 展示ブース・体験ブース（18企業が参加）

・みんなの会議 安房地域でできること

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

③ - 1) 相談に対する対応

目標) 広域支援センターの機能を鑑みながら、寄せられる相談に対応していく。

計画) 寄せられた相談については内容を精査し、対応を実施していく。

→2023年10月28日 (鴨川市にて開催)

「第11回かもがわ福祉でまちづくりフェスティバル」

企画委員・出店者として協力

→ボッチャ機材貸し出し

2024年3月15日 パークウェルステイト鴨川

2024年2月8日 千葉県立鴨川青少年自然の家

2024年2月7日 パークウェルステイト鴨川

2024年1月20日 鴨川社協(長狭学園)

2024年1月13日 鴨川社協(鴨川小学校)

2023年12月20日 鴨川社協(田原小学校)

2023年12月17日 土曜スクール(東条小学校)

2023年12月9日 土曜スクール(西条小学校)

2023年12月13日 鴨川中学校

2023年12月1日 鴨川社協

2023年11月25日 亀田ファミリークリニック館山

2023年8月19日 土曜スクール(西条小学校)

2023年7月11日 鴨川社協(江見小学校)

③ - 2) 介護保険領域の事業所とリハビリテーション職種の連携

目標) 介護保険領域の事業所へのリハビリ職種の知識・技術を提供し、介護に活かす

計画) 勉強会を通して理解の促進。介護保険算定等につながる体制を構築

→2023年12月14日 (亀田総合病院にて)

「リフト体験会」を実施。リハ職・在宅支援担当職種が参加 20名

③ - 3) 定期的な学習機会の提供

目標) オンラインを活用して、地域リハの理解、地域資源の情報共有を図る

計画) 医療、福祉、介護職にオンライン上で研修会の配信

→2023年9月15日 第1回 安房地域リハ講座「地域リハビリテーションについて」

講師: 佐伯考一(安房地域リハビリテーション広域支援センター) 15名参加

→2024年3月28日 第2回 安房地域リハ講座「ノーリフトケア研修」

講師：保田淳子氏（日本ノーリフトケア協会 代表理事） 55 名参加

③ - 4) 出張講習会

目標) 地域の事業所に出向いての講習会を開催し、事業所の質向上を貢献する

計画) 地域の事業所からの要望に合わせて、講師を派遣し情報提供を行う

→数か所と開催に向けて検討。コロナ対策のため、中止。次年度状況をみて開催。

→2023 年 12 月 14 日 （亀田総合病院にて）

「リフト体験会」を実施。リハ職・在宅支援担当職種が参加 20 名

→2023 年 3 月 29 日 （微笑の里）

移乗動作研修会 介護スタッフ 6 名

■ - 5) 南房総リハビリテーション・ケア文化祭の開催（再掲）

目標) 地域の様々な方々に知る・発信する・体験する機会を提供する

計画) 企画～開催を実施

→2023 年 11 月 3 日 （鴨川市にて開催）

主催) 安房地域リハビリテーション広域支援センター

参加者) 299 名

実施内容)

・開会セレモニー「川代神楽」

・ポスター発表会（14 施設から報告）

・特別講演 「共生社会推進に向けて理解を深めよう」

生労働省 社会・援護局地域福祉課

地域共生社会推進室 室長補佐 高坂 文仁 氏

・シンポジウム「ユニバーサルツーリズムを考えてみよう」

NPO 法人 おりがみ 都築政憲 氏

シンガー/社会活動家 小澤綾子 氏

須磨ユニバーサルビーチプロジェクト・代表 木戸俊介 氏

・ボッチャ大会 安房地域リハ杯 第3回ボッチャ大会

・常設展示 ちぎり絵作品コンテスト、みんなの上映会、みんなの作品展

・福祉用具 展示ブース・体験ブース（18 企業が参加）

・みんなの会議 安房地域でできること

④ 研修等の実施を通じた協働促進

(ア) - 1) 地域の理解（再掲）

目標) 地域の現状を知り、地域の状況を鑑みながら活動できるリハ専門職を増やす

計画) リハ専門職を主の対象とした勉強会を開催。

→今年度、内容を検討し、2024 年度に実施予定

④ - 2) 介護保険領域の事業所とリハビリテーション職種の連携（再掲）

目標) 介護保険領域の事業所へリハビリ職種の知識・技術を提供し、介護に活かす

計画) 勉強会を通して理解の促進。介護保険算定等につながる体制を構築

→2023 年 12 月 14 日 （亀田総合病院にて）

「リフト体験会」を実施。リハ職・在宅支援担当職種が参加 20 名

→2023 年 3 月 29 日 （微笑の里）

移乗動作研修会 介護スタッフ 6 名

④-3）南房総リハビリテーション・ケア文化祭の開催（再掲）

目標）地域の様々な方々に知る・発信する・体験する機会を提供する

計画）企画～開催を実施

→2023 年 11 月 3 日 （鴨川市にて開催）

主催）安房地域リハビリテーション広域支援センター

参加者）299 名

実施内容）

- ・開会セレモニー「川代神楽」
- ・ポスター発表会（14 施設から報告）
- ・特別講演 「共生社会推進に向けて理解を深めよう」
生労働省 社会・援護局地域福祉課
地域共生社会推進室 室長補佐 高坂 文仁 氏
- ・シンポジウム「ユニバーサルツーリズムを考えてみよう」
NPO 法人 おりがみ 都築政憲 氏
シンガー/社会活動家 小澤綾子 氏
須磨ユニバーサルビーチプロジェクト・代表 木戸俊介 氏
- ・ボッチャ大会 安房地域リハ杯 第 3 回ボッチャ大会
- ・常設展示 ちぎり絵作品コンテスト、みんなの上映会、みんなの作品展
- ・福祉用具 展示ブース・体験ブース（18 企業が参加）
- ・みんなの会議 安房地域でできること

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

- ⑤～⑧い
ずれかを
記入
- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
⑦少ない領域の支援体制の構築
⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

（ ⑦ ） 内容：

⑦-1）広域支援センターの活動を発信

目標）広域の活動を発信し、活動への理解や協力、参加を促進する

計画）ホームページの運用を開始し、情報発信を行っていく。

→2023 年 8 月より、ホームページ運用を開始

⑦-2）介護保険領域の事業所とリハビリテーション職種の連携（再掲）

目標）介護保険領域の事業所へのリハビリ職種の知識・技術を提供し、介護に活かす

計画）勉強会を通して理解の促進。介護保険算定等につながる体制を構築

→2023 年 12 月 14 日 （亀田総合病院にて）

「リフト体験会」を実施。リハ職・在宅支援担当職種が参加 20 名

→2023 年 3 月 29 日 (微笑の里)
移乗動作研修会 介護スタッフ 6 名

(⑧) 内容：情報発信の進めていく

⑧-1) 広域支援センターの活動を発信(再掲)

目標) 広域の活動を発信し、活動への理解や協力、参加を促進する

計画) ホームページの運用を開始し、情報発信を行っていく。

→2023 年 8 月より、ホームページ運用を開始

⑧-2) 企業等と協力しての研修会等の企画

目標) 地域作りの一環として、企業と協力しながら、企画を遂行していく

計画) 企業と協力してのイベントを開催

→2023 年 7 月 16 日 (鴨川市にて開催)

Kameda Cup 2023 in Kamogawa (サーフィン大会)

ユニバーサルビーチ体験ブース出展

→2023 年 9 月 3 日 (白子町にて開催)

第 1 回全日本パラサーフィン選手権大会 サポート協力

♥-3) 定期的な学習機会の提供(再掲)

目標) オンラインを活用して、地域リハの理解、地域資源の情報共有を図る

計画) 医療、福祉、介護職にオンライン上で研修会の配信

→2023 年 9 月 15 日 第 1 回 安房地域リハ講座「地域リハビリテーションについて」

講師：佐伯考一(安房地域リハビリテーション広域支援センター) 15 名参加

→2024 年 3 月 28 日 第 2 回 安房地域リハ講座「ノーリフトケア研修」

講師：保田淳子氏(日本ノーリフトケア協会 代表理事)

⑧-4) 南房総リハビリテーション・ケア文化祭の開催(再掲)

目標) 地域の様々な方々に知る・発信する・体験する機会を提供する

計画) 企画～開催を実施

→2023 年 11 月 3 日 (鴨川市にて開催)

主催) 安房地域リハビリテーション広域支援センター

参加者) 299 名

実施内容)

- ・開会セレモニー「川代神楽」

- ・ポスター発表会(14 施設から報告)

- ・特別講演 「共生社会推進に向けて理解を深めよう」

生労働省 社会・援護局地域福祉課

地域共生社会推進室 室長補佐 高坂 文仁 氏

- ・シンポジウム「ユニバーサルツーリズムを考えてみよう」

NPO 法人 おりがみ 都築政憲 氏

シンガー/社会活動家 小澤綾子 氏

須磨ユニバーサルビーチプロジェクト・代表 木戸俊介 氏

- ・ポッチャ大会 安房地域リハ杯 第 3 回ポッチャ大会

- ・常設展示 ちぎり絵作品コンテスト、みんなの上映会、みんなの作品展

- ・福祉用具 展示ブース・体験ブース(18 企業が参加)

・ みんなの会議 安房地域でできること

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を
《 》でくくって記載すること。 例. 《〇〇事業（△△市）》

(別記第5号様式)

令和5年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
圏域	君津 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	国保直営総合病院君津中央病院
重点活動 項目評価	【地域リハビリテーションネットワークの強化】 〈地域リハ・パートナー会議〉 リハ・パートナーとは、地域リハビリテーションに関する問題やそれに対する事業を共に検討・解決するネットワークであり、それらとの連携強化を図る。 →リハ・パートナー会議では、主に広域支援センター主催研修会と施設向け出張研修の企画や運用等について話し合いを重ねた。開催数を昨年度の2回から4回に増やしたことで活発な意見が出る関係性に近づいた。また事業協力の面でも、複数施設に協力を得ることができた。 〈君津地域リハ行政意見交換会〉 行政と顔の見える関係を構築し、地域リハビリテーションに関する問題の共有やそれに対する活動における相互支援を行うための連携強化を図る。 →年2回の開催を通し、互いの取り組みや抱える課題を共有し、共通する課題について意見交換を行った。その結果、それぞれの事業や取り組みについて知らない用語や内容等があることを把握でき、それらの情報の共有が今後の課題であることを認識できた。

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業

①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築

ア 連絡協議会（年2回開催）

（ア）第1回地域リハ連絡協議会（5月郵送）

送付先：構成4市の高齢者担当課及び社会福祉協議会、君津健康福祉センター、医師会、歯科医師会、介護福祉士会、君津市介護支援専門員協議会、薬剤師会、栄養士協議会、老人福祉施設連絡協議会、訪問看護ステーション協会、君津圏域PT・OT・ST連絡協議会

内 容：書面にて、令和4年度の事業実績および令和5年度の事業計画について報告した。また、地域リハ広域支援センター役割や窓口等をまとめた資料及び施設向け出張研修のチラシについても同封し広報した。

（イ）第2回地域リハ連絡協議会（12月郵送）

送付先：構成4市の高齢者担当課及び社会福祉協議会、君津健康福祉センター、医師会、歯科医師会、介護福祉士会、君津市介護支援専門員協議会、薬剤師会、栄養士協議会、老人福祉施設連絡協議会、訪問看護ステーション協会、君津圏域PT・OT・ST連絡協議会

内 容：書面にて、令和5年度上半期事業実績（10月1日開催の「きみフェス！！20

23」を含む) および令和5年度の下半期事業計画について報告した。

イ. その他の会議

(ア) 地域リハ・パートナー会議

a 第1回開催

開催日：令和5年5月15日(月)

方 法：オンライン会議

参 加：榎本整形外科、介護老人保健施設わかさ、玄々堂君津病院、サンライズトレーニングデイ、身体障害者リハビリセンターあくていぶ、すまいるリハビリサービス、袖ヶ浦さつき台病院

議 題：(1) 広域支援センターの役割とリハ・パートナーとの連携について
(2) 令和4年度事業実績報告
(3) 令和5年度広域支援センター事業計画について
(4) 令和5年度リハ・パートナー会議について

b 第2回開催

開催日：令和5年8月28日(月)

方 法：オンライン会議

参 加：榎本整形外科、介護老人保健施設わかさ、サンライズトレーニングデイ、身体障害者リハビリセンターあくていぶ、すまいるリハビリサービス、袖ヶ浦さつき台病院

議 題：(1) 君津圏域広域支援センター主催研修会について

c 第3回開催

開催日：令和5年11月17日(金)

方 法：オンライン会議

参 加：榎本整形外科、介護老人保健施設わかさ、玄々堂君津病院、サンライズトレーニングデイ、すまいるリハビリサービス、袖ヶ浦さつき台病院、訪問リハビリ Adjust

議 題：(1) 施設向け出張研修の運用について
(2) 君津圏域広域支援センター主催研修会について

d 第4回開催

開催日：令和6年2月16日(金)

方 法：オンライン会議

参 集：介護老人保健施設わかさ、サンライズトレーニングデイ、袖ヶ浦さつき台病院

議 題：(1) 令和5年度の地域リハ・パートナー活動報告について
(2) 施設向け出張研修の運用について

(イ) 千葉県及び千葉県リハビリテーション支援センター主催の会議参加

a 千葉県地域リハビリテーション協議会

第3回開催

開催日：令和6年3月21日(木)

内 容：令和5年度事業実績報告

b 広域支援センター担当者連絡会議

開催日：令和6年3月28日(木)

内容：令和5年度事業実績報告

c 定期ミーティング

(a) 第1回

開催日：令和5年4月17日（月）

内 容：i) 顔合わせ
ii) 全国地域リハ合同研修大会について

(b) 第2回

開催日：令和5年6月13日（火）

内 容：i) 地域ケア会議に関して
ii) 全国地域リハ合同研修大会について

(c) 第4回

開催日：令和5年10月10日（火）

内 容：i) 被災時の対応や情報収集について
ii) きみフェス！！2023開催報告
iii) 千葉県保健医療計画改定の進捗について
iv) リハケア文化祭の広報

(d) 第5回

開催日：令和5年12月12日（火）

内 容：i) リハ職派遣に関する報償費等について

(e) 第6回

開催日：令和6年2月13日（火）

内 容：i) 災害に関する新規事業について
ii) 地域リハビリテーション出前講座について

d 今後の地域リハビリテーションのあり方検討会

内 容：千葉県保健医療計画の見直しのための県主催の会議へ出席

(a) 第8回：令和5年5月19日（金）出席

(b) 第9回：令和5年6月27日（火）出席

(c) 第10回：令和5年8月30日（水）出席

(ウ) 君津地域リハ行政意見交換会

a 第1回（第1部）

実施方法：対面開催

開催日：令和5年7月3日（月）

参加：君津市高齢者支援課、富津市介護福祉課

議題：(1) 広域支援センターの役割と現在の事業について
(2) 地域ケア会議や介護予防事業等へのリハ職派遣について
(3) 広域支援センターにて実施した地域診断の結果について

内 容：上記議題について意見交換を行った。

b 第1回（第2部）

実施方法：対面開催

開催日：令和5年7月10日（月）

参加：袖ヶ浦高齢者支援課、木更津市高齢者福祉課

議題：(1) 広域支援センターの役割と現在の事業について
(2) 地域ケア会議や介護予防事業等へのリハ職派遣について
(3) 広域支援センターにて実施した地域診断の結果について

内 容：上記議題について意見交換を行った。

c 第2回

実施方法：対面開催

開 催 日：令和5年12月4日（月）

参 加：木更津市高齢者福祉課、富津市介護福祉課、袖ヶ浦市高齢者支援課

議 題：（1）リハ職派遣依頼に関して

（2）互いの職域に関する情報共有に関して

内 容：上記議題について意見交換を行った。

②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

ア 地域ケア会議への参加依頼への対応

（ア）君津市から地域ケア会議への作業療法士の助言者派遣依頼があり、理学療法士は圏域内の地域リハ・パートナーへ斡旋。作業療法士は当広域支援センター担当者にて対応した。

開催日：（1）令和5年 5月19日（金）

（2）令和5年 7月21日（金）

（3）令和5年 9月15日（金）

（4）令和5年11月17日（金）

（5）令和6年 1月19日（金）

（6）令和6年 3月15日（金）

担当者：榎本整形外科 理学療法士

君津中央病院 作業療法士

イ その他 ≪地域リハビリテーション活動支援事業（袖ヶ浦市）≫

（ア）袖ヶ浦市リハビリテーション職等連絡協議会へ出席

開催日：（1）令和5年 7月28日（金）

（2）令和5年11月17日（金）

（3）令和6年 3月15日（金）

（イ）袖ヶ浦市から、難聴と認知症についての講演依頼があり当院職員にて対応した。

開催日：令和6年1月30日（火）

講 師：君津中央病院 言語聴覚士

③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

ア 施設向け出張研修

圏域内の施設より講演依頼があり、当院職員にて対応した。

（ア）早く気づこう嚥下障害

開催日：令和5年10月19日（木）

依頼元：ショートステイ

講 師：君津中央病院 言語聴覚士

（イ）難聴高齢者とのコミュニケーション方法

開催日：令和5年11月30日（木）

依頼元：ショートステイ

講 師：君津中央病院 言語聴覚士

④研修等の実施を通じた協働促進 ア 君津圏域広域支援センター主催研修会 実施方法：対面開催 開催日：令和6年1月26日（金） 参加者：38名（リハ・パートナーおよび圏域内のリハビリ専門職） テーマ：「地域資源とは」 内容：グループワークを通じ、参加者同士で身の回りの資源を共有し、地域資源の捉え方や考え方について意見交換を行った。この過程が地域リハの一環であることを気付いてもらえるよう取り組んだ。	
2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業 ⑤～⑧いずれかを記入 ↓	⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築 ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組
（ ⑤ ） 内容：地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取り組みの実施	
地域診断の結果、君津圏域における生活習慣に関わる問題点として、「高血圧」、「肥満」、「糖尿病」が挙げられた。これらの問題点に関する取り組みとして下記の事業を実施した。 きみフェス！！2023 （「再掲」；詳細は⑥参照）	
（ ⑥ ） 内容：一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援	
きみフェス！！2023 開催方法：対面開催（講演についてはアーカイブ配信を実施） 開催日：令和5年10月1日（日） 参加者：64名 講演：「肥満克服への道標～食事編～」 「肥満克服への道標～運動編～」 「わかってはいるけど・・・～意識を変えるコツ～」 内容：【テーマに関するブース】 管理栄養士：InBodyを用いた体組成測定 理学療法士：筋力測定（立ち上がり検査） 保健所：肥満予防・改善に関する啓発 【健康チェックブース】 作業療法士：簡易認知機能チェック 言語聴覚士：飲み込みチェック、聞こえのチェック 看護師：まちの保健室（血管年齢測定） 【行政の活動紹介ブース】 木更津市：認知症カフェ紹介 君津市：地区社協活動紹介、認知症ケアパス・エンディングノート 富津市：フレイルチェック事業の紹介 袖ケ浦市：住民主体の助け合い活動	

(⑦) 内容：資源が少ない領域の支援体制の構築 小児連携の会（コアラの会） 君津圏域内の療育等の関係者および行政職員との情報交換会を開催した。 開催方法：対面開催 開催日：令和5年11月17日（金） 参加者：52名 内 容：ア）各市よりサポートファイルの詳細および運用状況についての説明 イ）対象児の情報連携についての現状把握および今後の展望についての話し合い
(⑧) 内容：その他地域リハビリテーションの推進に必要な取り組み (1) 地域リハビリテーション出前講座 富津市立佐貫小学校からリハビリテーションの仕事についての講座実施の依頼があり、地域リハ・パートナーと広域支援センターが協力し対応した。 開催日：令和5年12月11日（月） 講師：君津中央病院 理学療法士・医師 すまいるリハビリサービス 作業療法士 訪問リハビリ Adjust 言語聴覚士 内容：ア）リハビリテーションとは イ）リハビリテーションに関する仕事 ウ）車椅子体験 (2) 災害リハ 有事の際の広域支援センターとしての役割を明確することを目的に、今年度はまず災害拠点病院としての役割を確認した。 (3) 運営会議 当院内の広域支援センター委託事業担当者にて、事業推進のための会議を月1～2回実施した。

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を
《 》でくくって記載すること。 例.《〇〇事業（△△市）》

(別記第 5 号様式)

令和 5 年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

事業実施期間	令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 3 1 日
圏域	市原 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	白金整形外科病院
重点活動 項目評価	5 類変更後の地域活動への対応（対面により活動の再開） → 4 年ぶりとなる連絡協議会の対面開催をはじめ、7 月以降のすべてのちーき会、専門職研修会初の対面開催、地域ケア会議の対面開催など 主要な活動について対面開催に戻すことができた。 住民直接依頼案件への支援体制の構築 → 前年 6 件、本年度 10 件へと住民からの口コミでの直接依頼が増加。 継続促進のための仕掛けづくりなど来期以降も取り組みを強化する。

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 3 月 8 日開催（参集範囲：市内の医療介護福祉事業所）（43 名うちオンライン 5 名） 感染に配慮して人数を制限して対面にて開催。 希望者はちーき会のコマを使ってオンラインで視聴。 イ その他の会議 4/14 ちば・地域リハ・パートナー会議 ・相談事業への協力要請 ・介護予防事業への協力要請 実績 4 月 11 日 五井西コミュニティセンター 五井病院 5 月 11 日 姉崎公民館 なんな苑 6 月 1 日 辰巳彩風苑 なんな苑 7 月 11 日 奉免自治会館 なんな苑 9 月 26 日 郡本会館 なんな苑 10 月 11 日 老人福祉センター なんな苑 10 月 22 日 山新南町町会集会場 五井病院 10 月 27 日 小勝山自治会館 なんな苑 11 月 6 日 五井西コミュニティセンター 五井病院 12 月 6 日 老人福祉センター なんな苑 1 月 31 日 老人福祉センター なんな苑 2 月 8 日 飯沼公民館 なんな苑 3 月 20 日 だんわ室 なんな苑

- ・ちーき会への協力要請
実績

7月 どーなってるの？市原市(自立支援型地域ケア会議助言者研修会)
五井病院、帝京大学ちば総合医療センター、千葉労災病院、リハパークきくま
市原市歯科医師会

9月 リハビリテーション専門職の地域連携の役割
五井病院、帝京大学ちば総合医療センター

- ・専門職研修会への協力要請（実績：パートナーと年2回実施）

9月 再掲 リハビリテーション専門職の地域連携の役割

2月 クロスオーバー症例検討会

五井病院、帝京大学ちば総合医療センター

ちーき会 月1回開催

4/21 どうする？市原（ZOOM）

5/26 知ってそうで知らなかった？リハビリテーションのカタチ（ZOOM）

6/23 市原市の地域リハを直接会って考える会（28名）

7/28 まずは知ろう！見てみよう！どーなってるの？市原市（市原市共生社会推進課）
（48名）

8/25 事例で考えよう！褥瘡、治療、ケア（千葉県循環器病センター）（12名）

9/22 リハビリテーション専門職の地域連携の役割（リハビリテーション病院さらしな）
（53名）

10/20 数値で見る市原市の現在（23名）

11/24 身につけておきたい感染予防の為の正しい手洗い方法（千葉県循環器病センター）
（17名）

12/15 地域のみんで考えるACPのすすめ方（市原市共生社会推進課）（19名）

1/26 新春ちーき交流会（20名）

2/17 その共通言語、ほんとに共通ですか？2024（21名）

3/8 令和5年度活動報告（連絡協議会生配信）

② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

高齢者支援課

- ・介護予防事業（筋金近トレ体操）

4/6, 4/18, 4/20, 5/1, 6/6, 6/8, 6/12, 6/14, 6/27, 7/1, 7/8, 8/28, 9/1, 9/14, 9/25, 10/4, 10/10
10/12, 10/25, 10/27, 10/30, 11/13, 11/17, 11/24, 11/26, 12/1, 12/12, 1/10, 1/19, 1/24, 2/7
2/13, 2/19, 2/27, 3/5, 3/10, 3/19

- ・高齢者体操普及員事業

11/15 市原市高齢者健康体操普及員研修会 講師

11/21 市原市高齢者健康体操普及員養成講座 講師

- ・里見健康まつり

11/17 里見地区健康まつり（県リハ、安房広域より講師派遣協力あり）

保健センター

- ・フレイル事業

フレイルチェック講座

4/13, 4/20, 5/11, 5/25, 6/9, 6/22, 7/11, 7/28, 8/10, 8/24, 9/12, 9/21, 10/11, 10/19, 11/2
11/17, 12/8, 12/21, 1/16, 1/22, 2/8, 2/20

フレイルサポーター連絡会（4/11, 7/25, 1/11）
スキルアップ研修（11/9, 12/15）
フレイルサポーター交流会飯島先生への質問会（6/6）
フレイルサポーター平塚市交流会（9/6）
フレイルサポーター組織化準備会（1/30）
上級フレイルトレーナーの集い（12/23）
・いちほら健幸まちづくりプラン事業
おとな元気ワークショップ（8/16、12/6）

共生社会推進課

- ・福祉総合相談センターへの支援
再掲 自立支援型地域ケア会議助言者養成研修（7/28 ちーき会）
自立支援型地域ケア会議（袴田：助言者、矢部：運営補助） 9/21、11/16
ケアプラン検証・点検のための地域ケア会議（助言者叶） 12/21
- ・ACP 研修会への協力（ウエルシアコミュニケーションセンター+ZOOM ハイブリッド）
2/9 看取り介護（ターミナルケア）の実践 ～特養で 400 名を看取っている経験談～
3/9 終活について考えてみませんか？

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

共通：Web ツールを用いた事業所間の連絡相談体制の構築

- ・保健所への支援
職域連携推進事業における媒体の作成および動画の作成
- ・地域包括支援センターへの支援

①介護予防事業講師派遣

4/5 青葉台みどりヶ丘集会所タオル体操（包括たいよう）
4/21 百合ヶ丘公民館 栄養とフレイル（包括ひまわり）
5/14 佐是地区小域ネットワーク オーラルフレイルと体幹トレーニング（包括トータス）
6/11 皆吉青年館小域ネットワーク 脳トレと体幹トレーニング（包括トータス）
6/25 皆吉団地会館小域ネットワーク 脳トレと体幹トレーニング（包括トータス）
7/6 有秋公民館 タオル体操（包括たいよう）
7/21 百合ヶ丘公民館 体幹トレーニングと股関節トレーニング（包括ひまわり）
9/24 牛久会館小域ネットワーク 植物の豆知識と体幹トレーニング（包括トータス）
9/26 ウエルコミ タオル体操（包括こくぶんじ台）
10/5 有秋公民館 フレイル予防と栄養講座（包括たいよう）
10/9 西光寺寺カフェ タオル体操（包括こくぶんじ台）
10/20 百合ヶ丘公民館 運動のポイントと歩行に関して（包括ひまわり）
10/22 西国吉自治会館小域ネットワーク 体幹トレーニング（包括トータス）
11/9 三和コミュニティセンター 在宅介護教室タオル体操（包括ひまわり）
11/26 妙香会館小域ネットワーク 体幹トレーニング（包括トータス）
11/27 八幡公民館 お元気体操秋 タオル体操（包括ふるさと）
11/28 戸田コミュニティセンター 在宅介護教室タオル体操（包括ひまわり）
12/2 牛久ニュータウン偕交会館小域ネットワーク 体幹トレーニング（包括トータス）
2/18 佐是団地自治会館小域ネットワーク 体幹トレーニング（包括トータス）

②福祉総合相談事業への協力

リハビリテーション相談 相談件数 9 件

③その他協力事業

7/22 社会福祉協議会ボランティア研修 移乗・乗車の介助について（包括市津ちはら台） 11/19 ちはら台地区福祉の集い 講演「健康は口元から」（包括市津ちはら台） 12月 帝京平成大学認知症サポーター養成講座 学生向け動画提供（包括市津ちはら台） ・市原市認知症対策連絡協議会への支援 各種会合への参加 総会 4/20 例会・役員会 4/6, 6/8, 7/20, 8/22, 9/14, 10/5, 12/21, 1/25 10/29 認知症あんしんフェスタ+RUN 伴いちはら フレイルチェック、リハビリ相談	
④ 研修等の実施を通じた協働促進 ・市原市リハビリテーション専門職研修会 9/22 再掲 リハビリテーション専門職の地域連携の役割 講師 リハビリテーション病院さらしな院長 鷹野昭士先生 2/28 クロスオーバー症例検討 （リハビリテーション病院さらしな、帝京大学ちば総合医療センター、千葉県循環器病センター） ・（再掲）ちいき会を通じた情報提供 ・（再掲）市町村介護予防事業、包括支援センター、通いの場等への講師派遣 ・（再掲）2/9、3/9 ACP 研修会	
2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業 ⑤～⑧いずれかを記入 ↓ ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築 ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組	
（ ⑤ ） 内容：地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 ・（再掲）ちいき会での地域課題抽出 4/21 どうする？市原（ZOOM） 6/23 市原市の地域リハを直接会って考える会 8/25 事例で考えよう！褥瘡、治療、ケア（千葉県循環器病センター） 10/20 数値で見る市原市の現在 12/15 地域みんなで考えるACPのすすめ方（市原市共生社会推進課）	
（ ⑥ ） 内容：一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 タオル体操普及（住民直接依頼分） 6/21 勝間青年館 7/10 姉崎安誠寺 7/13 潤井戸農村共同館 9/4 不入斗通いの場 10/28 八幡公民館通いの場 11/22 国分寺老人福祉センター 12/3 金剛地ふれあい会館 12/7 能満分区公民館 12/27 国分寺老人福祉センター 1/24 光風台自治会館 いちはら福祉ネット依頼分 2/13 ウエルコミいちはら 再掲地域包括支援センター実施分 4/5 青葉台みどりヶ丘集会所タオル体操（包括たいよう） 7/6 有秋公民館 タオル体操（包括たいよう） 9/26 ウエルコミ タオル体操（包括こくぶんじ台）	

10/9 西光寺寺カフェ タオル体操（包括こくぶんじ台） 11/9 三和コミュニティセンター 在宅介護教室タオル体操（包括ひまわり） 11/27 八幡公民館 お元気体操秋 タオル体操（包括ふるさと）
（ ⑦ ） 内容：資源が少ない領域の支援体制の構築 （再掲）市町村福祉総合相談事業への協力 自立支援型地域ケア会議助言者養成研修（7/28 ちーき会） 自立支援型地域ケア会議（袴田：助言者、矢部：運営補助） 9/21、11/16 ケアプラン検証・点検のための地域ケア会議（助言者叶） 12/21
（ ⑧ ） 内容：その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組 広報活動（ホームページ更新、Web コンテンツ発信） 全国地域リハビリテーション合同研修大会への参加 6/17、6/18 広域定期ミーティングへの参加(4/17, 6/13, 8/8, 10/10, 12/12, 2/13) あり方検討会への参加(5/19, 6/27, 8/30) 令和5年度千葉県介護予防事業従事者研修会ファシリテーター（12/22 千葉, 1/26 成田） 千葉県循環器病センター地域支援研修会参加(7/21, 8/18, 9/15, 10/27, 11/10) 住民主体のまちづくりシンポジウム参加（11/11） 持ち上げないケア研修会・リフトインストラクター養成講座参加（8/29, 12/3, 1/11） 第21回 脊髄損傷リハビリテーション講習会参加（12/12）

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を
 ≪ ≫でくくって記載すること。 例. ≪〇〇事業（△△市）≫

(別記第3号様式)

令和6年度千葉県リハビリテーション支援センター運営事業実施計画書

事業実施期間		令和6年4月1日～令和7年3月31日
病院名	千葉県千葉リハビリテーションセンター	
重点活動項目	地域リハビリテーション支援体制整備推進の骨子に基づき、5年後の支援体制の基盤づくりをすること ◆ 県内の地域リハビリテーション支援体制をより強固にする基盤として、千葉県地域リハビリテーション研修プログラム（仮称）を開発する ◆ 高次脳、医ケア児等も含め幅広く年齢や障害を越え、災害支援も見据えた地域リハビリテーション支援ネットワークづくりとその拡大を図る ◆ 災害に係る地域リハビリテーション支援体制を検討し、別途実施される「有事における地域リハビリテーション行動指針策定事業」の基盤をつくる 各市町村や健康保健センターなどの事業を後押しできるよう、広域支援センター、ちば地域リハ・パートナーの役割整理や対応窓口を整理する	

1 広域支援センター支援（機能・役割：実施要綱第2の2ア・イ）

ア 担当者会議・研修会等

- 千葉県地域リハ広域支援センター担当者連絡会議の開催（R7.3月予定）
- 広域支援センターとの定期ミーティングの開催（1回/2か月）、圏域訪問の実施
- 県との定期ミーティングの開催（1回/1か月）
- 県が主催する会議・事業への協力

イ その他の支援

- 広域支援センターへの圏域訪問や各種相談への対応
- 広域支援センター主催事業への出席・協力（連絡協議会、パートナー会議、研修等）

2 関係機関従事者の人材育成・情報共有等（同エ・オ・キ）

- 千葉県地域リハビリテーション研修プログラム（仮称）の開発と研修会開催
(令和6年8月予定)
- 地域リハビリテーション調整者養成研修の開催
- 県内地域リハビリテーション関係機関への講師派遣や相談対応

- 災害に係る地域リハビリテーションのあり方の検討
県主催の防災訓練への参加、県内災害支援団体との関係性構築 等

3 普及・啓発（同カ）

- 千葉県地域リハビリテーションフォーラム（令和7年1月予定）
- 持ち上げないケア推進の仕組みづくり
- 市町村事業担当者や地域包括支援センター、回復期リハビリテーション病棟を有する医療機関等への地域リハビリテーション支援体制に関する情報発信
- 県内外のリハビリテーション資源に関する情報収集
- ホームページ、メーリングリストの整備・更新

4 その他（同ウ他）

- 他の府県リハビリテーション支援センターとの意見交換、協働の検討

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

(別記第3号様式)

令和6年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実施計画書

事業実施期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
圏域	千葉 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	医療法人社団 淳英会 おゆみの中央病院
重点活動 項目	○地域医療機関及び介護施設、ちば地域リハ・パートナーとの連携強化 ○地域の通いの場など住民を主体とする介護予防の活性化、地域の課題解決に向けた取り組み ○障がい者スポーツの普及（ボッチャ）

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 ・千葉地域リハビリテーション連絡協議会 1回 令和7年3月開催予定（Web形式） 対象：千葉市地域包括ケア推進課、千葉市健康推進課、地域包括支援センター、生活支援コーディネーター等 内容：当センターの取り組みについて、地域リハビリテーション活動支援事業について、その他 イ その他の会議 ・千葉地域リハ・パートナー会議 2回 令和6年7月、令和7年3月開催予定（Web形式） 対象：ちば地域リハ・パートナー、地域包括支援センター、生活支援コーディネーター等 ・千葉市リハビリテーション連絡会 2回 令和6年6月、令和7年2月開催予定（Web形式、一部対面） 対象：市内リハビリ職種等 地域包括支援センターの地域課題に対するニーズを掘り起こす為、通いの場への専門職活用の事例等共有し、リハ・パートナーと地域包括支援センターも含めた《地域リハビリテーション活動支援事業（千葉市）》共通理解を深める。また、体力測定や体操指導のマニュアル整備等により、経験の浅いリハ・パートナーが地域に出やすい環境を整えるとともに、区内の医療・介護機関のスタッフ同士が気軽に相談できる関係性構築を目指す。

	② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 ・《地域リハビリテーション活動支援事業（千葉市）》への専門職派遣調整 ・地域ケア会議及び多職種連携会議におけるリハビリ専門職派遣調整 ③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 介護事業所・地域包括支援センター等へのリハビリに関する相談支援等 ・リハビリテーション専門職の在籍していない事業所及びセンター等は、当広域支援センターの相談支援体制を把握していない事が考えられるため、当広域支援センターを知っていただくための広報及び周知活動に注力する。 ・電話（専用回線）、メール（専用アドレス）等による相談に随時対応すると共に、必要に応じて各区の関係機関へ繋ぐ形としたい。 ・リハ・パートナー会議等で事例を共有し、協力いただける関係機関との連携を構築していく。 ④ 研修等の実施を通じた協働促進 ・千葉市回りハ有志の会 2回 令和6年10月、令和7年1月開催予定（Web形式） 千葉市内の回復期病棟を持つ医療機関同士で情報共有（各施設の取り組みなど）や、管理者のみだけではなく若手スタッフも含めて交流することで、セラピストの育成やスタッフ同士が気軽に相談できる関係性の構築を目指す。 2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業 ⑤～⑧いずれかを記入 ↓ { ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築 ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組 （ ⑥ ） 内容：地域からの依頼に応じて、医療・介護専門職の派遣調整を行う （再掲）《千葉市地域リハビリテーション活動支援事業（千葉市）（一部）》 地域の通いの場への支援依頼は増加傾向だが、未だ地域差も大きい。このため、地域包括支援センターの地域課題に対するニーズをさらに掘り起こす為、通いの場への専門職活用の事例を情報共有するなどし、リハ・パートナーと地域包括支援センターを含めて《地域リハビリテーション活動支援事業（千葉市）》への共通理解を深める。 （ ⑦ ） 内容：障がい者スポーツの普及 地域の通いの場を中心にボッチャ体験会を開催する。住民からの希望として、体験会後も参加者自身でボッチャを継続して行いたいという声が増加しているため、普及活動とともに、自立支援の面でも推進していく。
--	---

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第3号様式)

令和6年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実施計画書

事業実施期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
圏域	東葛南部圏域 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	新八千代病院
重点活動項目	・地域共生社会の実現に向けて、市を越えた情報共有や意見交換を行っていく ・障害福祉分野の市担当者と意見交換を行う ・災害リハビリについて広域支援センターの役割を検討する

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 年1回開催（R7.1月） 参集範囲：医療・介護機関、圏域内市町村、地域リハビリ協議体 イ その他の会議 ・ちば地域リハ・パートナー会議の開催（年1回） 概要説明、各パートナーが可能な支援についての意見交換等 ・地域リハビリテーション協議会（千葉県主催）の参加 ・地域リハビリテーション担当者連絡会議の参加（県支援センター主催） ・定期ミーティングの参加（県支援センター主催） ・各種地域リハビリテーション協議体主催会議の参加・協力 ・東葛南部圏域地域リハビリテーション広域支援センター会議（年12回）
②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 1）市川市への事業協力 ①市川市担当課との連携・協力 ②市川市リハビリテーション協議会との連携・協力 2）習志野市への事業協力 ①習志野市担当課との連携・協力 ②習志野市リハビリテーション協議会との連携・協力 3）船橋市への事業協力 ①船橋市担当課との連携・協力 ②船橋市地域リハビリテーション拠点事業との連携・協力 4）八千代市への事業協力 ①八千代市担当課との連携・協力 ②八千代市在宅医療・介護連携支援センターとの連携・協力 ③八千代市リハビリテーション協議会との連携・協力

5) 鎌ヶ谷市への事業協力 ①鎌ヶ谷市担当課との連携・協力 ②鎌ヶ谷市地域リハビリ活動支援事業実施機関との連携・協力 6) 浦安市への事業協力 ①浦安市担当課との連携・協力 ②浦安市リハビリテーション連絡会との連携・協力
③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 a. 介護施設向けのオンラインによるミールラウンドを通じた摂食嚥下研修会 対象：圏域内介護施設 b. ケアマネジャー・地域包括支援センターに対する相談支援 c. 圏域内保健所・保健センターへの相談支援 d. 障害福祉サービス事業所等への相談支援 e. 歯科医師会との医科歯科連携事業の支援 f. 地域リハビリテーション出前講座 g. 小学生・中学生・高校生の職場体験受入 h. 相談窓口の設置（随時受付、適宜地域リハ・パートナーにつなげる）
④研修等の実施を通じた協働促進 ・地域リハビリに関わる研修会の開催（年1～2回） 対象：地域リハビリに関わる医療・介護専門職、行政担当課 ・八千代市医師会脳卒中地域連携講演会（R6. 11月上旬） 題目：脳卒中の地域連携について 講師/座長：未定（八千代市医師会より選出） 対象：医療・介護機関対象 ・東葛南部圏域認知症セミナーの協力（年2回） 対象：一般市民、医療・介護専門職対象 内容：認知症について ・地域リハビリに関連協議体が主催する研修会開催の協力 ・（再掲）地域リハビリテーション出前講座
2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業 ⑤～⑧ いずれか を記入し ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築 ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組
（ ⑤ ） 内容： ・障害福祉領域について情報収集を行い地域課題を検討する
（ ⑧ ） 内容： ・災害リハビリテーションに関する広域支援センターの役割を検討する

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第3号様式)

令和6年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実施計画書

事業実施期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
圏域	東葛北部 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	旭神経内科リハビリテーション病院
重点活動項目	住民の健康増進・介護予防等の取組支援を行うべく、地域リハボランティアの育成と活用を行っていく 地域リハ・パートナーとの共働を実践する

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 ・1回目 日時：未定（R6.8～9月頃予定） 場所：WEB開催 対象：各市担当者、地域包括支援センター、リハ・パートナー 内容：未定 （認知症疾患医療センターと共催） イ その他の会議 ちば地域リハ・パートナー会議 日時：未定（R7.2月頃予定） 場所：WEBまたは紙面開催 対象：東葛北部圏域のちば地域リハ・パートナー施設担当者 内容：今年度の実績報告、来年度の事業計画、情報提供、意見交換
② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 各市役所・地域包括支援センターと地域リハ・パートナー協業のコーディネート ・東葛北部圏域の各市役所・地域包括支援センターと地域リハ・パートナーの意見交換会を実施し、介護予防の体操教室などへのアドバイス、体操教室へのスタッフ派遣などの協業体制のコーディネートを行う。 ・通いの場の立ち上げ協力、人材育成 介護予防、認知症予防として、通いの場の立ち上げ、継続できるよう協力し地域住民で持続可能になるような調整を行う。

- ・ 集団リハビリの効果の周知
介護予防・認知症予防教室での集団活動の効果について、前記連絡協議会やリハパートナー会議にて周知を図る

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

- ・ 研修会を利用したリハビリに関する相談支援
研修会事前アンケートにて相談内容を把握
研修会での質疑応答対応および相談内容へのフォローアップ
- ・ 情報共有システムの共有
ちば地域リハ・パートナーへの情報発信
- ・ 地域ボランティアからのリハビリ相談窓口調整
地域ボランティアとちば地域リハ・パートナーとのマッチング等を行いリハビリ相談しやすい環境の構築を目指す

④ 研修等の実施を通じた協働促進

研修会

- ・ 地域の医療機関、リハビリ施設や関係機関の職員等を対象として、リハビリに関する知識及び技術向上と施設内での共有を行うリーダーの育成、関連機関同士の連携の充実等を目的とした研修会、講演会を開催する
- ・ 研修参加者にオンラインシステムの扱いに慣れるための場を提供するため、同内容のオンライン研修も開催する

生活リハビリ普及員

① フォローアップ研修

- ・ 昨年度までに養成研修を終えた地域リハビリボランティア（「生活リハビリ普及員」）に対して、フォローアップ研修を行ない、継続して地域リハビリボランティアとして活躍できるよう育成を行っていく。
- ・ 本研修を地域リハ・パートナーも所属の市で行えるよう本研修への参加依頼を行っていく。

日程	内容
1. 未定（7月中旬頃を予定）	「腰痛」

2. 未定（9月中旬頃を予定）	「高次脳」
3. 未定（11月中旬頃を予定）	「口腔」
2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業 ⑤～⑧いずれかを記入 ↓ { ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築 ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組 }	
(⑤) 内容： ・（再掲）「生活リハビリ普及員」向けオンラインプログラム・研修の提供 ・（再掲）オンライン通いの場の実施検討	
(⑥) 内容： ・（再掲）各市役所・地域包括支援センターとリハ・パートナー協業のコーディネート ・松戸市通所型元気応援くらの希望グループへの健康度測定 （リハ・パートナーとの協業） ・介護予防・認知症予防教室支援 対象：小金原元気くらぶ 小金原 6-7 元気くらぶ リリッシュくらぶ 小松園 場所：上記各くらぶ活動実施会場	

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第3号様式)

令和6年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実施計画書

事業実施期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
圏域	印旛 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	医療法人社団心和会 成田リハビリテーション病院
重点活動 項目	○圏域内7市2町・関係機関との事業協力強化 ・健康増進・介護予防の取組支援（研修会、従事者協働促進、相談支援） ・現状把握と課題に対する取り組みに関する連携強化 ・リハ・パートナー施設との連携・活動充実 ○各市町での(仮称)療法士連絡会の設立

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 参集範囲；圏域内市町、地域包括支援センター、など 印旛地域広域支援センター連絡協議会の継続 議題；広域支援センター事業計画、ちば地域リハ・パートナー会議からの提議事項 圏域内のリハビリテーション資源についての情報交換 開催頻度；年1回を予定 イ その他の会議 (1) ちば地域リハ・パートナー会議 参集範囲；圏域内 ちば地域リハ・パートナー 内容；活動説明、各パートナーが可能な支援についての意見交換(近隣市町村別)、 各病院・施設が抱えている問題、課題に対する検討 開催回数；年2回を予定 (2) 各市町での在宅リハビリテーションに関わる療法士、 介護予防に関わる療法士連絡会の設置 参集範囲；職能団体や千葉POS、地区勉強会などの集いに参加している療法士 内容；地域リハに関わる課題の抽出 地域活動に関する情報共有と意識向上。活動における人員確保 (3) 地域包括支援センター職員とリハ職との意見交換会 参集範囲；地域包括支援センター職員と在宅リハビリテーションに関わる療法士 内容；名刺交換会と地域見える化システムを通じた公表数値の情報提供と共有 ② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 ・地域リハに関わるニーズを把握するため市町村担当課へ挨拶回り ・市町村事業・会議へ積極的に参加し、活動寄与すると共に地域の情報収集・ニーズ把握

	・地域包括支援センター主催の介護予防事業の協力（講師派遣、調整協力） ・介護予防事業への PT・OT・ST 等の派遣 ・地域ケア会議等への PT・OT・ST 等の派遣（意見交換）
③	リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 ・相談窓口の設置 随時電話・メール相談 ・療法士コミュニティの紹介 ・リハ・パートナーの協力を得て、活動支援・相談支援を推進
④	研修等の実施を通じた協働促進 ・各種研修会・講演会開催（医療・介護職、一般市民向けに専門的または一般的なテーマで実施）。講演会は年 2 回開催を予定。
2	圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業 ⑤～⑧いずれかを記入 ↓ { ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築 ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組
	（ ⑤ ） 内容：域内大学リハ関係分野との交流深め、専門的見地に基づく地域診断を行い、具体的なリハ資源提供方法を研究
	（ ⑥ ） 内容：一般住民向けの広域支援センターパンフレット作製
	（ ⑦ ） 内容：災害時のリハビリテーションネットワークの構築に向けて関連団体との連携を図る
	（ ⑧ ） 内容：（再掲）医療に加えて、各市町での在宅リハビリテーションに関わる療法士や介護予防に関わる療法士連絡会の設置

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第3号様式)

令和6年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実施計画書

事業実施期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
圏域	香取海匝 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	地方独立行政法人 総合病院 国保 旭中央病院
重点活動項目	① 短期集中予防サービスに関する事業協力・情報発信 ② 講師派遣・出前講座事業

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 ・年1回開催(3月) 参集範囲：圏域内市町地域包括支援センター、保健所、 地域リハ・パートナー 他 イ その他の会議 ・香取海匝圏域 地域リハ・パートナー会議 年2回(5月、2月) ・生活期リハ支援班会議 年2回 ・地域ネットワーク支援班 会議 年6回
②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 ・一般介護予防事業支援 ・地域ケア個別会議への専門職派遣 等 《地域リハビリテーション活動支援事業(旭市)》 通所型サービスCモデル事業(匝瑳市)
③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 ・リハビリテーションに関する相談対応 ・講師派遣(研修会・相談支援等) ・出前講座
④研修等の実施を通じた協働促進 ・リハビリテーション講演会：12月 ・生活期リハ研修会 年2回(9月、1月) ・高次脳機能障害支援研修会：11月 ・地域ケア会議助言者向け情報交換会：2月 ・短期集中予防サービスに関する情報交換会：10月

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業	
⑤～⑧ いずれか を記入	⑤地域診断と圏域の課題分析に基づく先駆的取組の実施 ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築 ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組
(⑤)	内容： ・「障害者交流会 和希楽会」運営支援 ・令和6年度和希楽会全体集会：6月2日 - 会場：旭中央病院 しおさいホール - 内容：ワークショップ「防災対策：日頃の備えを確認しよう！」 - 地域の障がい者団体・サークル紹介 等 ・和希楽会ニュース発行（年2回）：第28号（9月）、第29号（2月） ・マッチング活動 - 公園散歩、釣り、公園散歩、グランドゴルフ、ボッチャ - オンライン交流会 など ・他団体イベントへの参加
(⑥)	内容： ・住民主体の通いの場継続支援「再掲」 ・地域住民を対象とした出前講座等への講師派遣 ・地域リハビリテーション出前講座（学生対象） ・市民健康講座・豆知識講座
(⑧)	内容： ・広報活動（ホームページ） ・各種会議・研修会等への参加

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第3号様式)

令和6年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実施計画書

事業実施期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
圏域	山武長生夷隅 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	九十九里病院
重点活動 項目	① つながりの強化および拡大 ② ちば地域リハ・パートナーとの協働促進 ③ 「地域を知る」取り組み推進

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 参集範囲：圏域内医師会・歯科医師会・市町村・高齢協・老健協会・ヘルパー協会・訪問協会・中核地域生活支援センター・保健所、県庁、県リハ、ちば地域リハ・パートナー 議題：山長夷地域リハ広域支援センター活動報告・事業計画・経過報告等 開催回数：年2回（第1回：令和6年7月、第2回：令和7年3月） イ その他の会議 ・ちば地域リハ・パートナー会議 参集範囲：ちば地域リハ・パートナー 内容：意見交換等 開催回数：年12回
② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 【通いの場】 ・横芝光町：体力測定等（10回/年） ・長柄町：体力測定等（3回/年） ・東金市：講演等（1回/年） ・大多喜町：体力測定等（10回/年） ・九十九里町：体力測定等（5回/年） その他、要請に応じて対応 【地域ケア会議】 ・横芝光町：助言者（1回/月） ・白子町：助言者（3回/年） ・山武市：助言者（3回/年） ・長生村：助言者（3回/年） ・いすみ市：オブザーバー等（5回/年） ・芝山町：助言者（1回/年） その他、要請に応じて対応

	【同行訪問】 ・一宮町：介護給付費適正化事業の住宅改修実態調査のための同行訪問（随時） ・芝山町：介護支援専門員との同行訪問（1回/年） - その他、要請に応じて対応
	③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 ・東金市：東金市幼児健診での子育て相談（10回/年） ・特別養護老人ホーム一宮苑：介護指導（10回/年） 随時、電話等での相談を受け付け対応
	④ 研修等の実施を通じた協働促進 ・意見交換会 参集範囲：市町村、地域包括支援センター、ちば地域リハ・パートナー 内容：ちば地域リハ・パートナー会議にて検討 開催回数：1回/年 ・市民公開講座 参集範囲：地域住民等 内容：ちば地域リハ・パートナー会議にて検討 開催回数：1回/年 ・地域リハビリテーション勉強会 参集範囲：圏域内専門職 内容：ちば地域リハ・パートナー会議にて検討 開催回数：1～2回/年 ・出前講座（開催回数未定）
2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業 ⑤～⑧いずれかを記入 ↓	⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築 ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組
	（ ⑤ ） 内容： ・挨拶まわりおよびアンケート調査（4・5月） ・地域住民等からのヒアリング（随時） ・地域ケア会議、研修などでの地域の実状把握（会議出席、開催時）
	（ ⑥ ） 内容： ・山武市：山武市：自主グループでの講演（2回/年） ・山武市：健康教室での体力測定、体操指導（10回/年） ・パラスポーツ協働（開催回数未定） その他、要請に応じて対応
	（ ⑦ ） 内容： ・「再掲」芝山町：介護支援専門員との同行訪問（1回/年） ・「再掲」東金市：東金市幼児健診での子育て相談（10回/年） ・「再掲」特別養護老人ホーム一宮苑：介護指導（10回/年） その他、要請に応じて対応
	（ ⑧ ） 内容： ・山武がつながるネットワークの会議・研修への参加（10回/年） ・地域リハビリテーション関連研修・部会・会議等への参加や講演（随時）

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ 災害時の地域リハビリテーション活動（随時）その他、要請に応じて対応 |
|--|

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第3号様式)

令和6年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実施計画書

事業実施期間		令和6年4月1日～令和7年3月31日
圏域	安房	地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	亀田総合病院	
重点活動項目	安房地域の現状をより理解する 関係機関に地域リハ広域支援センターを周知し、協力・協働の可能性模索 障害児・障害者の外出・参加の機会を模索	

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 1) 地域リハ連絡協議会 目的) 地域リハについて周知・協力・参加の促進、地域の実情の共有 計画) 対面・オンラインにて開催を予定 2) 千葉地域リハ・パートナー会議 目的) パートナーからの意見収集、広域からの情報発信の場・協力依頼 計画) オンラインにて開催予定 イ その他の会議 1) 広域支援センター内会議 目的) 広域支援センター内のメンバーと役割を分担し事業を実施していく。 計画) センター内メンバーと情報を共有しながら、役割分担を図っていく 2) 安房地域にある様々なセンター合同での会議開催 目的) 各々のセンターの活動を知るとともに協働の可能性を模索 計画) 各センターに働きかけを行い、協働の可能性を模索 3) 南房総リハビリテーション・ケア文化祭企画会議 目的) 文化祭の開催に向けて企画・運営につなげていく。 計画) 月1回程度開催し、前年度の状況を踏まえての現状あった企画を検討
② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 ア 市町村の担当者への訪問 目的) 安房地域リハ広域支援センターの活動の理解促進。市町村との協働の模索 計画) 3市1町の担当者を訪問し、顔合わせ等を実施。市町村の取り組みも把握。

	イ 市町村等の事業への協力 目的) 市町村等の事業へ依頼に応じ、地域リハの観点に照らしての派遣を行う 計画) 市町村訪問にて状況把握し、状況に合わせた提案などを行っていく
③	リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 ア 相談内容に合わせて、対応を行っていく 目的) 相談対応を通して、関係機関の強化を図り、地域リハ資源へとつなげる。 計画) 積極的な募集は行わず、相談に合わせて研修会等の介入を実施していく イ 地域の現状を把握するためのアンケート調査を実施する 目的) 地域の実情を把握し、周知するとともに、取り組むべき事を模索する 計画) 地域の医療介護等の関係事業所に向けたアンケートを実施
④	研修等の実施を通じた協働促進 ア 研修会を開催しつつ、医療介護等の関係者が参加しやすさ・興味関心を模索 目的) 研修にて地域リハ資源を拡充する。参加しやすい環境整備を図っていく。 計画) 当面はオンライン中心に研修会を開催 イ 南房総リハビリテーション・ケア文化祭の開催 目的) 事業所の情報交換の場、他領域の情報を得る場、参加の場を提供する 計画) 年度内に開催
2 ⑤～⑧い ずれかを 記入 ↓	圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業 ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築 ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組
(⑤)	内容：地域のエリアごとの課題の把握に努め、現状に合った支援を模索 ア 地域の情報に発信 目的) 地域の現状の発信、地域の資源について紹介による地域づくりの促進 計画) 会議やホームページ等にて情報発信を行う イ 地域リハ資源の拡充・派遣 目的) 通いの場や介護保険領域などの場で活用できる資源の開発、企画・派遣 計画) ポールウォーキングの講師育成、その他の資源の開発
(⑧)	内容：共生社会の推進、障害児・障害者の外出・参加の機会の創出 ア 障害児・障害者が参加を実現するための機会を創出 目的) 障害児・障害者が外出・参加できる場を創出する。 計画) KamedaCup イベントブースでの「みんなの海プロジェクト」 イ 障害児・障害者の理解の促進の風土づくり 目的) 障害児・障害者についての知る機会を提供する 計画) ・鴨川市教育委員会との小学生対象のボッチャフェスティバルの共催

・鴨川市内の福祉教育への協力

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第3号様式)

令和6年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実施計画書

事業実施期間		令和6年4月1日～令和7年3月31日
圏域	君津	地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	国保直営総合病院君津中央病院	
重点活動 項目	【地域リハビリテーションネットワークの強化】 ①君津地域リハ行政意見交換会（1-①-I-II） 行政と顔の見える関係を構築し、地域リハビリテーション活動に関する課題の共有やそれに対する相互支援を行うための連携強化を図る。 ②きみフェス！！2024（2-⑥） 君津圏域の地域課題の一つである「高血圧」をテーマに、テーマに基づく講演、健康チェック、体力測定及び地域住民の活動紹介・交流ブースを開設することにより、地域住民の健康増進・地域情報の交流を図る。	

1	全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
①	連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築
ア	連絡協議会
	君津地域リハビリテーション連絡協議会
	実施方法：対面開催
	開催時期：令和6年6月7日（金） 18時30分～19時30分
	参集団体：構成4市の高齢者福祉課・介護福祉課及び社会福祉協議会、君津健康福祉センター、医師会、歯科医師会、介護福祉士会、介護支援専門員協議会、薬剤師会、栄養士会、老人福祉士施設連絡協議会、訪問看護ステーション協会、君津圏域PT・OT・ST連絡協議会及び中核地域生活支援センター
内 容	・広域支援センター活動の周知について ・広域支援センター事業前年度実績及び今年度事業計画について ・君津圏域の地域課題や課題に対する取り組みについて
イ	その他の会議
I.	地域リハ・パートナー会議
	実施方法：オンラインおよび対面開催
	開催回数：年3回（令和6年5月、8月、令和7年2月予定）
	参集団体：圏域内のちば地域リハ・パートナー施設
内 容	・地域リハビリテーション活動に関する意見交換について ・リハ・パートナーの活動に関する報告・共有について ・君津圏域広域支援センター主催研修会について

Ⅱ. 君津地域リハ行政意見交換会

実施方法：対面開催

開催回数：年2回（令和6年7月、12月予定）

参集団体：構成4市高齢者担当課

内 容：・保健事業と介護予防の一体的実施の状況について
・介護予防・日常生活支援総合事業におけるリハ職派遣について
・施設向け出張研修のニーズについて、
・地域資源や自主グループ等の紹介ツール等について

Ⅲ. 千葉県及び千葉県リハビリテーション支援センター主催の会議へ参加

- ・千葉県地域リハビリテーション協議会
- ・千葉県地域リハ広域支援センター担当者連絡会議
- ・広域支援センター担当者定期ミーティング（隔月開催）

② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

介護予防・日常生活支援総合事業におけるリハ職への協力依頼について、ちば地域リハ・パートナーの派遣依頼を含め、相談や人員調整を行う。

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

施設向け出張研修

リハ職のいない施設・団体等に向け、リハの視点から支援者に対し講義や研修を実施。
開催方法は、要望に応じて対面もしくはオンラインにて対応。

④ 研修等の実施を通じた協働促進

君津圏域広域支援センター主催研修会

実施方法：対面開催

開催時期：令和7年1月31日（金） 19:00～20:30予定

対 象：地域リハビリテーション活動にかかわる施設・団体・職種

テ ー マ：「運転再開・移動支援について」

趣 旨：地域リハに関わる職種や団体等に地域リハビリテーションのイメージを掴んでもらうことや興味を持ってもらうことを目的とし、それら団体等を対象とした研修会を実施。また、地域リハに関わる人員やちば地域リハ・パートナーの周知も同時に実施。

共 催：君津圏域PT・OT・ST連絡協議会

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

- ⑤～⑧いずれかを記入 ↓
- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
 - ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
 - ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
 - ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

（ ⑤ ） 内容：

地域診断の結果、君津圏域における生活習慣に関わる問題点として、「高血圧」、「肥満」及び「糖尿病」が挙げられた。これらの問題点に対する取り組みとしてきみフェス！！2024（「再掲」；詳細は次頁⑥参照）を実施。

(⑥) 内容 :

きみフェス！！2024

実施方法：対面開催

開催時期：令和6年9月28日（土） 13:00～16:30予定

テ ー マ：「壮年層からの健康づくり～高血圧の予防・改善～」

内 容：・医師と管理栄養士の講演

・テーマに沿った健康チェックや情報提供のブース設置

・毎年恒例の健康チェックブース設置

・住民主体の活動紹介や交流の場の提供

(⑦) 内容 :

小児連携の会（コアラの会）

君津圏域の小児にかかわる団体との情報交換会を11月に開催。

(⑧) 内容 :

地域リハビリテーション出前講座

依頼があった場合に、地域リハビリテーションやリハビリテーションの仕事についての講座を行う。なお、実施方法については、依頼元と相談の上、対面形式又はオンラインにて対応。

運営会議

当院内の広域支援センター委託事業担当者にて、事業推進のための会議を月1回実施。

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第3号様式)

令和6年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実施計画書

事業実施期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
圏域	市原 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	医療法人社団白金会 白金整形外科病院
重点活動 項目	・ 対面の機会創出による圏域内における顔の見える関係づくり ・ 県域内における広域支援センターの活動の周知 ・ 地域リハパートナーとの継続的な協働 ・ 地域包括支援センターに対する相談支援の継続

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 年1回実施予定 参集範囲：市原市内の保健所・行政・医療機関・介護事業所・地域包括支援センターなど イ その他の会議 地域リハ・パートナー会議 状況に応じて適宜実施。 ちーき会（年12回実施予定）
② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 介護予防事業（通いの場）への支援 保健センターフレイル事業への支援 自立支援型地域ケア会議への支援 研修会の開催支援など
③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 保健所への支援 要望に応じて適宜対応 地域包括支援センターへの支援 リハビリテーション相談事業への取組 介護予防事業への講師派遣 など 市原認知症対策連絡協議会への協力支援 各種会議、イベントへの参加・協力
④ 研修等の実施を通じた協働促進 市原市リハビリテーション専門職研修会 (再掲)ちーき会での情報提供・講演の実施 (再掲)包括支援センターからの講師派遣依頼への対応

⑤～⑧いずれかを記入 ↓	2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業 ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築 ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組
	(5) 内容：地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 (再掲)ちいき会実施による地域課題の抽出・課題検討
	(6) 内容：一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 住民依頼による通いの場や集会所におけるタオル体操の実施と 活動促進のための活動継続報告の場の構築
	(7) 内容：資源が少ない領域の支援体制の構築 市町村の福祉総合相談への支援（地域ケア会議など） 小児・災害・地域BCP分野での連携づくり
	(8) 内容：その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組 県支援センター主催事業への協力・支援 広報活動（ホームページ等） その他依頼のあった支援活動への参加

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。